

第4章 「明日へつながるまちづくり」 ～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

1. 力強い農業ができるまちにします
【農業】
2. 魅力あふれる農村環境のあるまちにします
【農村環境】
3. 商店街が元気なまちにします
【商店街】
4. さまざまな企業の活動が盛んなまちにします
【企業活動】
5. 企業誘致の促進、既存企業の新たな展開を促進します
【新たな産業】
6. 雇用が安定したまちにします
【雇用】
7. 住んでよし、訪れてよしのまちにします
【観光】
8. 「佐倉ならではの」を創造・発信するまちにします
【歴史・文化】
9. 芸術文化活動の盛んなまちにします
【芸術・文化】

事業名	276	農作物保全事業		
担当所属	農政課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	市内全域における水稲病虫害防除への支援及び有害鳥獣捕獲事業を実施します。
事業の目的	事業実施により、高品質米の安定生産及び農作物全般の生産性の向上を図ります。
事業の効果	水稲病虫害防除を市内全域において実施することにより、高品質米の安定生産に加えて、農作業の合理化を図ることができる。また、有害鳥獣による農作物の被害を最小限に抑えることができました。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	4,592	水稲病虫害防除の実施、有害鳥獣の捕獲
平成24年度	4,592	水稲病虫害防除の実施、有害鳥獣の捕獲
平成25年度	4,703	水稲病虫害防除の実施、有害鳥獣の捕獲・処分
平成26年度	4,036	水稲病虫害防除の実施、有害鳥獣の捕獲・処分
平成27年度	4,036	水稲病虫害防除の実施、有害鳥獣の捕獲・処分
合計	21,959	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
賠償責任保険料	22千円	22千円	22千円	28千円	28千円
ラジコンヘリコプターによる水稲病虫害防除	780ha	780ha	780ha	740ha	740ha
有害鳥獣捕獲業務	480羽	480羽	480羽	500羽	500羽
炭酸ガスによるハクビシン殺処分		-	50頭	50頭	50頭

第4章 「明日へつながるまちづくり」

5款 1項 5目

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策1 力強い農業ができるまちにします

【会計】一般会計

施策1 力強い農業ができる生産体制にします

5款：農林水産業費 1項：農業費 5目：農地費

事業名	394	土地改良推進事業		
担当所属	農政課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	農地及び農業用施設の適正な管理に努めるため、各種団体に負担金を支出し、農業者の経営安定を支援します。
事業の目的	農地及び農業用施設の適正管理を図ります。
事業の効果	土地改良事業の推進が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	13,181	土地改良事業の推進を図るための負担金等支出
平成24年度	11,436	土地改良事業の推進を図るための負担金等支出
平成25年度	11,434	土地改良事業の推進を図るための負担金等支出
平成26年度	7,348	土地改良事業の推進を図るための負担金等支出
平成27年度	7,348	土地改良事業の推進を図るための負担金等支出
合計	50,747	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
土地改良事業推進のための負担	8件	8件	7件	7件	7件

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策1 力強い農業ができるまちにします

【会計】一般会計

施策1 力強い農業ができる生産体制にします

5款：農林水産業費 1項：農業費 3目：農業振興費

事業名	488	水田自給力向上対策事業		
担当所属	農政課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	農業者・農業者団体が主体となり、地域農業の特性・作物振興及び水田利用の将来方向・担い手の明確化と育成方向などを定めた佐倉市地域水田農業ビジョンを達成します。作物販売戦略、水田の利活用、担い手の育成など、生産対策及び経営対策を一体的に実施するため、各農業者へ補助金の交付を行います。
事業の目的	生産調整の実施に伴う自給力向上及び水田経営規模の拡大並びに主食用以外への米出荷の推進及び米粉加工製品の消費拡大並びに暗渠排水の整備を目的とする。
事業の効果	生産調整の実施及び水田経営規模の拡大並びに主食用以外への米出荷の推進及び米粉加工製品の消費拡大並びに暗渠排水の整備を進めることにより、強い農業のできる生産体制の確立が図られる。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	19,504	麦・大豆・稲発酵粗飼料用稲・飼料用米・米粉用米・加工用米等の作付作物に対して助成を行います。
平成24年度	15,680	麦・大豆・稲発酵粗飼料用稲・飼料用米・米粉用米・加工用米等の作付作物に対して助成を行います。
平成25年度	23,680	麦・大豆・稲発酵粗飼料用稲・飼料用米・米粉用米・加工用米等の作付作物に対して助成を行います。
平成26年度	24,680	麦・大豆・稲発酵粗飼料用稲・飼料用米・米粉用米・加工用米等の作付作物に対して助成を行います。
平成27年度	25,680	麦・大豆・稲発酵粗飼料用稲・飼料用米・米粉用米・加工用米等の作付作物に対して助成を行います。
合計	109,224	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
水田自給力向上事業	70ha	75ha	80ha	85ha	90ha
担い手強化事業	4件	4件	4件	4件	4件
排水改良事業	50a	50a	50a	50a	50a
水田農産物推進事業	1件	1件	1件	1件	1件
生産調整達成者	30件	35件	40件	45件	50件

事業名	489	畜産振興事業		
担当所属	農政課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	各種団体の負担金、家畜家禽の予防注射や検査の実施、家畜改良の推進、佐倉市畜産組合連合会事業補助の実施により、畜産業の経営安定を図ります。
事業の目的	各種団体負担金及び家畜家さんの予防注射・検査の実施、家畜改良の推進、地場産畜産物の消費拡大を図り、畜産経営の安定と家畜家さんの健康維持に努めます。
事業の効果	地場産畜産物の消費拡大を推進することにより、畜産の振興を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	6,579	畜産振興に伴う一般管理費及び家畜防疫対策、家畜改良増殖対策、地場産畜産物の消費拡大等を推進します。
平成24年度	6,197	畜産振興に伴う一般管理費及び家畜防疫対策、家畜改良増殖対策、地場産畜産物の消費拡大等を推進します。
平成25年度	6,197	畜産振興に伴う一般管理費及び家畜防疫対策、家畜改良増殖対策、地場産畜産物の消費拡大等を推進します。
平成26年度	5,298	畜産振興に伴う一般管理費及び家畜防疫対策、家畜改良増殖対策、地場産畜産物の消費拡大等を推進します。
平成27年度	5,298	畜産振興に伴う一般管理費及び家畜防疫対策、家畜改良増殖対策、地場産畜産物の消費拡大等を推進します。
合計	29,569	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
年間補助件数	3件	3件	3件	3件	3件
予防接種実施頭数	牛 760頭 豚 1,250頭	牛 760頭 豚 3,500頭	牛 760頭 豚 3,500頭	牛 900頭 豚 3,500頭	牛 760頭 豚 3,500頭
年間補助金額	4,150,000円	4,150,000円	4,150,000円	4,150,000円	4,150,000円

事業名	572	畜産総合対策事業		
担当所属	農政課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	ゆとりややりがいのある畜産経営を営むために、家畜排せつ物利用施設・機械の整備、畜産経営環境の改善、畜産生産基盤整備等について補助を行います。
事業の目的	地域社会と調和のとれた、健全かつ安定的な畜産経営の推進及び効率的な畜産経営の推進を図ります。
事業の効果	地域環境と調和した健全な畜産経営の確立と、ゆとりとやりがいのある畜産経営の確立を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,800	ヘルパー利用促進、生産機械施設に対する補助
平成24年度	1,800	ヘルパー利用促進、生産機械施設に対する補助
平成25年度	8,740	ヘルパー利用促進、生産機械施設に対する補助 飼料生産拡大整備支援事業
平成26年度	1,800	ヘルパー利用促進、生産機械施設に対する補助
平成27年度	1,800	ヘルパー利用促進、生産機械施設に対する補助
合計	15,940	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
補助件数	2件	2件	2件	2件	2件
補助額	600,000円	600,000円	600,000円	600,000円	600,000円
ヘルパー利用人数	180人	180人	180人	180人	180人

事業名	706	農業振興資金等融資助成事業		
担当所属	農政課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	農業者がその経営に必要な資金を借り入れた場合、市において利子補給を行います。
事業の目的	農業者がその経営に必要な資金を借り入れた場合に、金利負担を軽減し経営の安定を図ります。
事業の効果	農業経営における投資は高額なものが多く、借り入れ金及び金利負担が経営を圧迫しており、利子補給を行うことは農業経営の安定に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	2,034	農業経営基盤強化資金利子補給事業補助金、農業近代化資金利子補給金交付、農林業振興資金利子補給事業補助金
平成24年度	1,987	農業経営基盤強化資金利子補給事業補助金、農業近代化資金利子補給金交付、農林業振興資金利子補給事業補助金
平成25年度	1,263	農業経営基盤強化資金利子補給事業補助金、農業近代化資金利子補給金交付、農林業振興資金利子補給事業補助金
平成26年度	1,988	農業経営基盤強化資金利子補給事業補助金、農業近代化資金利子補給金交付、農林業振興資金利子補給事業補助金
平成27年度	1,988	農業経営基盤強化資金利子補給事業補助金、農業近代化資金利子補給金交付、農林業振興資金利子補給事業補助金
合計	9,260	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
補助金額	借入要望金額による	借入要望金額による	借入要望金額による	借入要望金額による	借入要望金額による
補助件数	25件	25件	25件	25件	25件

事業名	718	耕作放棄地対策事業		
担当所属	農政課	事業期間	平成21年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	・農業の生産基盤である農地が、耕作放棄により減少傾向にある中で、食料供給力を強化していくために、担い手の育成と共に耕作放棄地の再生・利用を含め農地の有効利用を図ります。 ・高齢化により担い手が不足傾向となっている中、将来にわたり食料の安定供給と農業の持続的な発展に向けて、担い手の育成、耕作放棄地の解消、農地の利用集積の促進等を図ります。
事業の目的	・耕作放棄地を解消することで、農村環境を整備し、もって市内の活性化を図ります。 ・耕作放棄地を解消することで、耕作面積を拡大し、佐倉市の農産物の生産量の増大を目指します。
事業の効果	農村環境の整備による市内の活性化、農産物の生産量の増加、また市外からの新規就農希望者が解消地に耕作を行うことで、農業の担い手の確保に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	11,240	新規利用集積の設定支援、新規就農者に対する支援、耕作放棄地の障害物除去・整地等に対する支援、リフレッシュ活用支援事業
平成24年度	10,490	新規利用集積の設定支援、新規就農者に対する支援、耕作放棄地の障害物除去・整地等に対する支援
平成25年度	15,740	新規利用集積の設定支援、新規就農者に対する支援、耕作放棄地の障害物除去・整地等に対する支援、青年就農給付金
平成26年度	24,810	新規利用集積の設定支援、新規就農者に対する支援、耕作放棄地の障害物除去・整地等に対する支援、青年就農給付金
平成27年度	24,810	新規利用集積の設定支援、新規就農者に対する支援、耕作放棄地の障害物除去・整地等に対する支援、青年就農給付金
合計	87,090	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
新規就農者数	3名	3名	3名	3名	3名
新規利用集積面積(年間)	20ha	20ha	20ha	20ha	20ha
耕作放棄地解消面積(年間)	6ha	3ha	4ha	5ha	5ha
青年就農給付金給付対象者数			4人	8人	0人

事業名	7285	農業生産基盤整備事業		
担当所属	農政課	事業期間	平成 23 年度～平成 27 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	農業生産基盤である耕地の区画形質の改善、用排水路・農道整備や換地による耕地の集団化、用排水機場の総合的な整備など、生産性の高いほ場の整備を実施する土地改良事業に対して助成します。
事業の目的	農業者の高齢化や混住化で、地区内の農地、農道、水路等の多面的機能を持つ農業資源の保全が困難になっていることから、非農業者参加により地区ぐるみで農業資源の保全を行うことにより、安定した農業生産の確保、高生産性農業の実現、担い手である経営体の育成を目的とします。
事業の効果	高生産性農業の実現及びこれを担う経営体の育成が図れます。農業資源の保全が図れます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	39,801	農業生産基盤の整備・改修事業に対する負担金交付
平成 24 年度	14,758	農業生産基盤の整備・改修事業に対する負担金交付
平成 25 年度	11,911	農業生産基盤の整備・改修事業に対する負担金交付
平成 26 年度	16,674	農業生産基盤の整備・改修事業に対する負担金交付
平成 27 年度	17,915	農業生産基盤の整備・改修事業に対する負担金交付
合計	101,059	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
優良農地の保全事業に係る負担金支出件数	2 件	5 件	5 件	5 件	10 件

第4章 「明日へつながるまちづくり」

5款 1項 1目

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策1 力強い農業ができるまちにします

【会計】一般会計

5款：農林水産業費 1項：農業費 1目：農業委員会

施策1 力強い農業ができる生産体制にします

費

事業名	7615	農地基本台帳電子化推進事業		
担当所属	農業委員会事務局	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	農地基本台帳システムにより、農家の経営状況や農地の状況を把握するとともに、農地法(3条、4条、5条、18条等)に伴う処理や利用権設定処理、年金受給に伴う処理、相続に伴う処理等の農業委員会業務を迅速かつ適正に行います。
事業の目的	農地基本台帳システムの導入により、農家の調査に係る負担軽減が図られるとともに、農家の経営状況と農地の状況を把握することで関係機関と連携した耕作者への適切な支援が可能となり、農家の安定した経営並びに農地の利用集積等による有効利用に寄与します。
事業の効果	農地基本台帳システムにより、農家の経営状況や農地の状況を把握するとともに、農地法(3条、4条、5条、18条等)に伴う処理や利用権設定処理、年金受給に伴う処理、相続に伴う処理等の農業委員会業務を迅速かつ適正に行います。また、農業者年金、農業委員会委員選挙、相続税・贈与税猶予、生産緑地等を一元的に管理することで農家の安定した経営を支援します。併せまして、農地流動化の推進や遊休農地・耕作放棄地の解消に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	3,599	農地基本台帳システムを導入し、農地の状況等を調査・管理します。
平成24年度	1,465	システムにより農地の状況等を調査・管理します。
平成25年度	1,465	システムにより農地の状況等を調査・管理します。
平成26年度	1,465	システムにより農地の状況等を調査・管理します。
平成27年度	1,465	システムにより農地の状況等を調査・管理します。
合計	9,459	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
情報更新した市内農地の情報管理件数	60000件	60000件	60000件	60000件	60000件
年間利用権設定件数	66件	80	80	80	80件

第4章 「明日へつながるまちづくり」

5 款 1 項 3 目

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策 1 力強い農業ができるまちにします

【会計】一般会計

施策 1 力強い農業ができる生産体制にします

5 款：農林水産業費 1 項：農業費 3 目：農業振興費

事業名	7677	農産園芸経営支援事業		
担当所属	農政課		事業期間	平成 23 年度～平成 27 年度

【実施計画の概要】

事業の内容	農業者及び農業者団体が行う施設、機械等の整備により、農産物の生産性の向上及び直売所における生産・加工・販売の体制強化を図ります。認定農業者及び直売所を運営する農業者団体が行う施設、機械等の整備に対し、補助金を交付します。
事業の目的	農業者及び農業者団体が行う施設、機械等の整備により、農産物の生産性の向上及び直売所における生産・加工・販売の体制強化を目的とします。
事業の効果	農業者及び農業者団体の負担を軽減し、もって経営規模の拡大による農業経営に安定及び地産地消の推進を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	7,178	生産体制強化事業、農産物直売所整備推進事業、「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業園芸施設リフォーム型
平成 24 年度	4,500	生産体制強化事業、農産物直売所整備推進事業、「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業園芸施設リフォーム型
平成 25 年度	6,984	生産体制強化事業、農産物直売所整備推進事業、「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業園芸施設リフォーム型、園芸生産利用拡大支援事業
平成 26 年度	6,164	生産体制強化事業、農産物直売所整備推進事業、「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業園芸施設リフォーム型
平成 27 年度	6,164	生産体制強化事業、農産物直売所整備推進事業、「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業園芸施設リフォーム型
合計	30,990	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
生産体制強化事業等補助件数	6 件	6 件	7 件	6 件	6 件
農産物直売所整備推進事業補助件数	1 件	1 件	1 件	1 件	1 件
「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助件数	2 件	2 件	2 件	2 件	2 件
担い手件数（認定農家数）	104 件	104 件	104 件	105 件	105 件

第4章 「明日へつながるまちづくり」

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策1 力強い農業ができるまちにします

施策1 力強い農業ができる生産体制にします

事業名	9297	緊急雇用創出事業〔農地基本台帳データ移行事業〕		
担当所属	農政課	事業期間	平成23年度～平成23年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	緊急雇用創出事業により、農業委員会が管理しているデータをパンチ入力し、農地基本台帳システムに移行します。農家の安定した経営を支援し、農家の農地基本台帳にかかる調査の負担軽減を図ります。
事業の目的	農家の安定した経営を支援し、農家の農地基本台帳にかかる調査の負担軽減を図ります。また、新たな雇用を創出します。
事業の効果	農家世帯員や利用権設定等のデータをシステム移行することで、システムの効率的な稼働、農家の安定した経営支援、農家の農地基本台帳調査に係る負担軽減等に寄与するとともに新規の雇用を創出します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	6,914	システムに各種データを移行(パンチ入力)
平成24年度		
平成25年度		
平成26年度		
平成27年度		
合計	6,914	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
情報更新した市内農地の情報管理件数	60,000件				
雇 用 者 数	3人				

第 4 章 「明日へつながるまちづくり」～産業経済の活性化、

文化・芸術・観光の充実～

基本施策 1 力強い農業ができるまちにします

【会計】一般会計

施策 1 力強い農業ができる生産体制にします

事業名	9298	農業振興地域整備計画策定事業		
担当所属	農政課	事業期間	平成 23 年度～平成 26 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	農業振興地域の整備に関する法律に基づき、平成 15 年に計画の変更をした佐倉市農業振興地域整備計画を見直します。基礎調査を行い、農用地等の面積、土地利用状況、農業生産に関する現状及び将来計画に沿って策定するものです。また、計画で策定されたデータは、農地情報（農地情報システム）として有効活用します。
事業の目的	優良農地の確保のため、農地法による農地転用許可制度と併せ、農業振興地域の整備に関する法律に基づく農業振興地域制度が設けられています。国・県の方針に基づき策定する市町村の整備計画においては、土地改良事業等生産基盤の整備や農業近代化施設の整備等の計画のほか、集团的農地や農業生産基盤整備事業の対象地等の優良農地について農振農用地区域を定めます。区域内では原則として農地転用を禁止し、農業振興の基盤となるべき農用地等の確保を図ります。
事業の効果	農業振興地域制度は、計画的な土地利用と農村の整備を図ることにより、優良な農地の確保と農業の振興を図っております。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	0	検討
平成 24 年度	1,500	農家アンケート、基礎資料作成、農用地地籍図作成
平成 25 年度	0	検討
平成 26 年度	0	検討
平成 27 年度		
合計	1,500	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
農業振興地域整備計画の変更	2 件	2 件	2 件	2 件	2 件
農用地面積	1,975ha	1,975ha	1,975ha	1,975ha	1,975ha

第4章 「明日へつながるまちづくり」

5款 1項 3目

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策1 力強い農業ができるまちにします

【会計】一般会計

施策2 地域農畜産物の消費拡大を推進します

5款：農林水産業費 1項：農業費 3目：農業振興費

事業名	833	農業振興事業		
担当所属	農政課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	農業の振興及び農産物の流通改善のため、農業関係機関との連携を密にし、情報収集及び提供に努め、農作物の生産性の向上と農業全般の振興を図ります。また、市内で生産され直売所等での販売などで市民が消費している農産物の放射性物質検査を実施します。
事業の目的	農業の振興及び農産物の流通改善、農業振興のために農業関係機関との連携を密にし、情報収集及び提供について務め、農作物の生産性の向上と農業全般の振興を図ります。
事業の効果	農業の振興及び農産物の流通改善、農業振興地域における農作物の品質の向上が図れます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,246	アグリフォーラム開催、研修実習生受入、負担金支出
平成24年度	1,084	アグリフォーラム開催、研修実習生受入、負担金支出
平成25年度	1,014	アグリフォーラム開催、研修実習生受入、負担金支出
平成26年度	1,472	アグリフォーラム開催、研修実習生受入、負担金支出
平成27年度	1,472	アグリフォーラム開催、研修実習生受入、負担金支出
合計	6,288	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
年間フォーラム等開催回数	1回	1回	1回	1回	1回
印旛地域農林業振興普及協議会負担金	194,000円	194,000円	194,000円	194,000円	194,000円
印旛地区落花生協議会負担金	43,000円	43,000円	43,000円	43,000円	43,000円
千葉米改良協会負担金	32,000円	32,000円	32,000円	32,000円	32,000円
印旛地区植物防疫協会負担金	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
年間農家実習研修生受入人数	20名	25名	25名	25名	25名
空中散布区域面積	740ha	740ha	740ha	740ha	740ha

第4章 「明日へつながるまちづくり」

5 款 1 項 3 目

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策 1 力強い農業ができるまちにします

【会計】一般会計

施策 2 地域農畜産物の消費拡大を推進します

5 款：農林水産業費 1 項：農業費 3 目：農業振興費

事業名	9732	6 次産業化事業		
担当所属	農政課	事業期間	平成 25 年度～平成 27 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	・ 6 次産業化法により農林漁業者が作成する「総合化事業計画」の認定を支援します。また、新商品の開発、生産又は需要の開拓、ならびに新たな販売方式の導入又は販売方式の改善に対し、農林漁業者へ補助金の交付を行います。 ・ 6 次産業化の講習会、相談会の開催、佐倉産農産物等の情報発信のため、パンフレットの作成やイベントの開催を実施します。
事業の目的	地域の第 1 次産業としての農林水産業とこれに関連する第 2 次・第 3 次産業に係る事業を融合させることにより、総合的かつ一体的な産業を進めて、農林漁業者の所得の増大を図ります。また佐倉産農産物等の P R を実施し、ブランド化を図ります。
事業の効果	農林水産物等の付加価値の増加、佐倉産農産物のブランド化、農業者等の所得向上

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度		
平成 24 年度		
平成 25 年度	8,387	・ 6 次産業化の説明会、相談会の開催、先進地への視察 ・ 農林水産物の高付加価値化等（新たな加工、新たな流通・販売）を図るために必要な機械、施設整備を支援
平成 26 年度	5,000	・ 農産物等を主とした加工品の試作、商品包装づくり、販売促進に必要な資材とチラシ作成、商談会等開催、農産物等の高付加価値化等（新たな加工、新たな流通・販売）を図るために必要な機械、施設等の整備を支援 ・ 農産物 P R パンフレット作成、食・農業・農産物等の情報発信イベント等の実施、6 次産業化の講習会、相談会の開催
平成 27 年度	4,900	・ 農産物等を主とした加工品の試作、商品包装づくり、販売促進に必要な資材とチラシ作成、商談会等の開催、農産物等の高付加価値化等（新たな加工、新たな流通・販売）を図るために必要な機械、施設等の整備を支援 ・ 農産物 P R パンフレット作成、食・農業・農産物等の情報発信イベント等の実施
合計	18,287	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
6 次産業化の説明会、講習会、相談会			1 回	3 回	
佐倉産農畜産物等の P R				3 回	3 回
6 次産業化の実施			2 件	2 件	2 件

事業名	170	農村集会施設管理運営事業		
担当所属	農政課	事業期間	平成23年度～平成30年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	・農村集会施設（農村婦人の家、和田農産加工実習所）を適正に管理し、施設内に設置した加工機械や備品等を貸出します。 ・みそづくり事業、たけのこ缶詰づくり事業を実施します。
事業の目的	・施設を適正に管理します。 ・農村地域の生活環境の整備及び都市部との交流を図ります。
事業の効果	・施設の適正管理により、利用者の利便性の向上及び安全管理が図られます。 ・都市部の方が地元農産物に目を向けることで、地産地消に繋がります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	494	施設の管理運営、施設の機器類の修繕・点検等の実施
平成24年度	468	施設の管理運営、施設の機器類の修繕・点検等の実施
平成25年度	468	施設の管理運営、施設の機器類の修繕・点検等の実施
平成26年度	364	施設の管理運営、施設の機器類の修繕・点検等の実施
平成27年度	364	施設の管理運営、施設の機器類の修繕・点検等の実施
合計	2,158	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
農村集会施設稼働件数	700件	700件	700件	700件	700件
年間農村集会施設利用者数	3,000人	3,000人	3,000人	3,000人	3,000人

第4章 「明日へつながるまちづくり」

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策2 魅力あふれる農村環境のあるまちにします

【会計】一般会計

施策1 豊かな農村と森林のあるまちにします

事業名	180	佐倉フラワースタ事業		
担当所属	農政課	事業期間	平成23年度～平成24年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	・ヘリテージローズ会議開催に合わせて、市民協働による花で囲まれた街づくりや家庭や地域での花の輪の拡大活動を行います。 ・国際会議参加者、観光客を歓迎する各種イベントを実施します。
事業の目的	・花や緑を都市の生活空間に取り入れ都市景観を和らげます。 ・市民の日常生活に癒しや情操を向上させ、花や緑を地域で育てることによる地域の人々のつながりを深めます。
事業の効果	市民が参加する園芸文化が薫る花と緑豊かなまちの創造に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	2,445	即売会の開催、花の植付
平成24年度	563	花種苗・花苗購入、案内看板作製・設置委託料
平成25年度		
平成26年度		
平成27年度		
合計	3,008	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
花苗等植栽箇所数	3箇所	3箇所			
イベント開催件数	3件	3件			

事業名	396	森林保全対策事業		
担当所属	農政課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	森林の持つ多面的機能を保つための管理作業(造林・下刈り・枝打ち・間伐)に対し、森林整備組合に補助金を交付します。
事業の目的	・森林の育成及び活用、自然環境の保全を目的とします。 ・CO2の削減、地球温暖化防止に努めます。 ・個々の森林の現状に応じた合理的な森林施業を推進します。
事業の効果	・健全で活力ある森林の造成が図れます。 ・地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく、森林整備等による温室効果ガスの吸収源対策に寄与します。 ・森林所有者等が行う立木の伐採と更新状況を把握し、適正な森林施業を確保します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	462	森林管理作業に対する補助金交付
平成24年度	262	森林管理作業に対する補助金交付
平成25年度		
平成26年度		
平成27年度		
合計	724	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
森林管理作業実施面積	3ha	3ha			
森林の管理作業面積(年間)	3ha	3ha			

事業名	397	市民の森維持管理事業		
担当所属	農政課	事業期間	昭和56年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	事業区域内の用地の地権者で組織する管理組合に維持管理を委託すると共に事業の推進を図り、地域の振興に資します。
事業の目的	都市化により急速に減少する緑を守り、森林の豊かさを学ぶとともに後世に緑を残すことを主旨とし、市民の森林レクリエーション及び緑資源の多目的活用を提供することにより市民、子供たちが自然とふれあい、情緒豊かに成長する場としての整備を目的とします。
事業の効果	森林の保全及び自然とのふれあいの場を市民へ提供することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	5,070	市民の森の清掃・下刈等の維持管理作業を委託します。
平成24年度	5,026	市民の森の清掃・下刈等の維持管理作業を委託します。
平成25年度	4,981	市民の森の清掃・下刈等の維持管理作業を委託します。
平成26年度	5,065	市民の森の清掃・下刈等の維持管理作業を委託します。
平成27年度	5,065	市民の森の清掃・下刈等の維持管理作業を委託します。
合計	25,207	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
作業回数	23回	23回	23回	23回	23回
森林の作業委託面積	170,200 m ²	165,300 m ²	165,300 m ²	165,300 m ²	165,300 m ²

第4章 「明日へつながるまちづくり」

5款 1項 3目

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策2 魅力あふれる農村環境のあるまちにします

【会計】一般会計

施策1 豊かな農村と森林のあるまちにします

5款：農林水産業費 1項：農業費 3目：農業振興費

事業名	570	環境保全型農業推進事業		
担当所属	農政課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	減農薬や減化学肥料に繋がる農業技術の実施及び農業用廃プラスチックの適正処理に対し補助金を交付します。 持続型農業技術等の導入及び農業用廃プラスチックの適正処理の推進を実施します。
事業の目的	地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い、環境負荷を減らした持続性のある農業の推進を目的とします。
事業の効果	環境と調和の取れた持続的な農業生産・営農環境の確保及び環境にやさしい農業・有機農業の健全な発展を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,488	環境にやさしい農業推進対策事業、園芸用廃プラスチック処理対策推進事業、環境保全型農業直接支援対策交付金
平成24年度	568	園芸用廃プラスチック処理対策推進事業、環境保全型農業直接支援対策交付金
平成25年度	1,945	園芸用廃プラスチック処理対策推進事業、環境保全型農業直接支援対策交付金、「環境にやさしい農業」推進事業
平成26年度	1,953	園芸用廃プラスチック処理対策推進事業、環境保全型農業直接支援対策交付金、「環境にやさしい農業」推進事業
平成27年度	1,953	園芸用廃プラスチック処理対策推進事業、環境保全型農業直接支援対策交付金、「環境にやさしい農業」推進事業
合計	7,907	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
環境にやさしい農業推進対策事業補助金参加延戸数	158戸	0戸	158戸	158戸	158戸
園芸用廃プラスチック処理対策推進事業補助金参加農業者数	1団体	1団体	1団体	1団体	1団体
環境保全型農業直接支援対策補助金参加農業者数	6人	8人	8人	8人	8人
「環境にやさしい農業」推進事業実施件数			1件	1件	1件
環境にやさしい農業推進対策実施面積	40ha	0ha	40ha	40ha	40ha
園芸用廃プラスチック適正処理量	16t	16t	16t	16t	16t
環境保全型農業直接支援対策面積	5ha	6ha	6ha	15ha	15ha
「環境にやさしい農業」推進事業導入点数			3点	2点	2点

事業名	719	農地・水・環境保全対策事業		
担当所属	農政課	事業期間	平成19年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	地域の共同活動の促進のため農地・水・環境保全向上対策事業負担金による支援を行い、農村環境の維持・保全を図ります。農業が有する多面的な機能向上を図るため、事業対象地区への情報提供や負担金等による支援を行います。
事業の目的	農業者を含む地域住民が共同による農地・農業用水等の資源の保全管理と農村環境の保全向上に取り組むことを目的としています。
事業の効果	農業者を含む地域住民が共同で、水路の草刈り・泥上げ、農道の砂利補充などが取り組まれます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	4,470	農地・水保全管理支払負担金（共同活動及び向上活動）
平成24年度	4,393	農地・水保全管理支払負担金（共同活動及び向上活動）
平成25年度	5,719	農地・水保全管理支払負担金（共同活動及び向上活動）
平成26年度	4,766	農地・水保全管理支払負担金（共同活動及び向上活動）
平成27年度	4,766	農地・水保全管理支払負担金（共同活動及び向上活動）
合計	24,114	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
年間共同活動団体数	10団体	10団体	10団体	8団体	8団体
年間向上活動団体数	2団体	2団体	2団体	4団体	4団体
協定面積（田）	278.5ha	278.5ha	278.5ha	216.7ha	216.7ha
協定面積（畑）	2ha	2ha	2ha	14ha	14ha

第4章 「明日へつながるまちづくり」

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策2 魅力あふれる農村環境のあるまちにします

【会計】一般会計

施策1 豊かな農村と森林のあるまちにします

事業名	9388	農村集会施設整備事業		
担当所属	農政課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	農村集会施設(農村婦人の家、和田農産加工実習所)内に設置した加工機械・備品等の修繕等を実施します。
事業の目的	貸館事業者としての貸出機械の安全性を確保します。
事業の効果	農村地域の生活環境の整備及び都市との交流を高めます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	0	-
平成24年度	1,350	ホームシーマー(和田)
平成25年度	1,418	圧力釜(和田)
平成26年度		
平成27年度		
合計	2,768	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
加工機械購入数(加工機械修繕数)		1台	1台		
農村集会施設利用者数(和田・弥富)	3,000人	3,000人	3,000人	3,000人	3,000人

事業名	179	佐倉草ぶえの丘整備事業		
担当所属	農政課	事業期間	昭和54年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉草ぶえの丘施設の円滑な管理運営、施設の改修、機能の拡充を行い、農業体験や自然観察など市民の憩いの場を提供します。
事業の目的	農林水産資源の多目的利用を推進し、地域産業の振興を図るとともに、体験及び学習を通じて市民の健全な心身の育成に資することを目的とします。
事業の効果	・利用者の安全確保に努めます。 ・利用者の増加を図るとともに満足度を高めます。 ・都市と農村の交流を図ります。 ・都市住民の交流による農業体験や地域の活性化を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	10,323	駐車場トイレ改修工事、樹木伐採、備品購入など
平成24年度	8,777	地下埋設タンク改修工事、樹木伐採、備品購入など
平成25年度	6,300	・自動ろ過装置ろ材交換工事 ・樹木伐採、備品購入など
平成26年度	3,272	・滞在型市民農園整備 ・樹木伐採、備品購入など
平成27年度	7,469	・民家屋根塗装工事 ・市民農園トイレ改修 ・樹木伐採、備品購入など
合計	36,141	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
園内整備項目数	3項目	3項目	3項目	3項目	3項目
利用者（子供達）の満足度	6回	6回	6回	6回	6回
利用者数	110,000人	110,000人	110,000人	121,000人	12,9000人

事業名	275	佐倉草ぶえの丘管理運営事業		
担当所属	農政課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉草ぶえの丘施設の円滑な管理運営、施設の改修、機能の拡充を行い、農業体験や自然観察など市民の憩いの場を提供します。
事業の目的	農林水産資源の多目的利用を推進し、地域産業の振興を図るとともに、体験及び学習を通じて市民の健全な心身の保持に資することを目的とします。指定管理者に管理を行わせるものとするとともに、事業の推進を図り、地域農業の振興に資します。
事業の効果	・利用者の安全確保に努めます。 ・利用者の増加を図るとともに、満足度を高めます。 ・都市と農村の交流を図ります。 ・都市住民の交流による農業体験や地域の活性化を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	59,141	指定管理者への業務委託、修繕など
平成24年度	59,156	指定管理者への業務委託、修繕など
平成25年度	59,097	指定管理者への業務委託、修繕、指定期間終了による指定管理者の募集など
平成26年度	53,935	指定管理者への業務委託、施設修繕など
平成27年度	53,935	指定管理者への業務委託、修繕など
合計	285,264	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
開園日	359日	359日	359日	359日	359日
日帰り利用者数	100,000人	100,000人	100,000人	111,000人	119,000人
宿泊者数	10,000人	10,000人	10,000人	10,000人	10,000人
総利用者数	100,000人	110,000人	110,000人	121,000人	129,000人

事業名	484	市民農園管理運営事業		
担当所属	農政課	事業期間	平成06年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	栽培環境の維持・管理を各市民農園管理運営組合に委託することにより、施設の利用環境を確保します。
事業の目的	遊休農地の解消と農業者以外の者が、野菜・花等を栽培し自然にふれあうとともに、農業に対する理解を深めることを目的として市民農園を開設します。
事業の効果	遊休農地の解消及び都市部住民への農業理解に資するとともに、市民農園を利用することによる生きがいつくり等に貢献できました。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	2,559	栽培環境の維持・管理を各市民農園管理運営組合に委託します。
平成24年度	2,429	栽培環境の維持・管理を各市民農園管理運営組合に委託します。
平成25年度	2,411	栽培環境の維持・管理を各市民農園管理運営組合に委託します。
平成26年度	2,463	栽培環境の維持・管理を各市民農園管理運営組合に委託します。
平成27年度	2,463	栽培環境の維持・管理を各市民農園管理運営組合に委託します。
合計	12,325	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
市民農園管理運営数	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所
市民農園稼働率	90%	90%	90%	90%	90%
市民農園管理運営数	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所
市民農園稼働率	90%	90%	90%	90%	90%

第4章 「明日へつながるまちづくり」

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策2 魅力あふれる農村環境のあるまちにします

【会計】一般会計

施策2 都市と農村の交流を促進します

事業名	9299	農業体験農園事業		
担当所属	農政課	事業期間	平成21年度～平成24年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市内に農業体験農園の開設を予定している農業者もしくは農業団体に対して、対象経費の一部を補助します。
事業の目的	・遊休農地の解消と良好な農地の保全を目的とします ・農業生産者自らが農業体験農園を開設・管理することで、多くの市民が家庭菜園を楽しむことができます。
事業の効果	遊休農地の解消と良好な農地の保全につながります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	270	農業体験農園開設に係る費用への補助
平成24年度	270	農業体験農園開設に係る費用への補助
平成25年度		
平成26年度		
平成27年度		
合計	540	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
農業体験農園開設数	1箇所	1箇所	-	-	-

第4章 「明日へつながるまちづくり」

5 款 1 項 3 目

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策 2 魅力あふれる農村環境のあるまちにします

【会計】一般会計

施策 2 都市と農村の交流を促進します

5 款：農林水産業費 1 項：農業費 3 目：農業振興費

事業名	10333	農林産業活性化事業		
担当所属	農政課	事業期間	平成 26 年度～平成 30 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	・法定計画を策定します。 ・印旛沼周辺地域を観光を含む産業分野を中心として活性化を目指します。
事業の目的	印旛沼周辺地域内の公共施設（佐倉草ぶえの丘、佐倉ふるさと広場、飯野台観光振興施設）の機能見直し及び施設の整備充実を図るとともに、地域の特性を生かした魅力づくりに取り組み、交流人口及び定住等人口を増やし、活力ある地域づくりを進めます。
事業の効果	・人口の減少、高齢化の進展等により農山漁村の活力が低下していることにかんがみ、農山漁村における定住や二地域間居住（平日は都市部、週末は農村部）、農山漁村と都市との地域間交流を促進することにより、佐倉ふるさと広場周辺地域の活性化を図ります。（農山漁村活性化プロジェクト支援交付金） ・グリーンツーリズムの推進を図りながら都市と農村の交流を促進いたします。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度		
平成 24 年度		
平成 25 年度	5,000	(仮) 佐倉ふるさと広場周辺地域活性化計画策定業務
平成 26 年度		印旛沼周辺地域の魅力づくりと情報発信
平成 27 年度		印旛沼周辺地域の魅力づくりと情報発信
合計	5,000	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
法定計画の策定			1 式	—	—

第4章 「明日へつながるまちづくり」

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策3 商店街が元気なまちにします

【会計】一般会計

施策1 魅力ある商業地を形成します

事業名	284	地域通貨調査研究事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成24年度～平成26年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	先進事例について情報収集を行いながら、課題抽出、市民ニーズ把握等を庁内外で行い、制度導入について検討を行います。
事業の目的	買い物の簡便化など、市民の利便性の向上を図ります。
事業の効果	地域の独自性・多様性を尊重し、信頼に基づいたコミュニティの再構築、商業活動を通じた経済の地域循環、行政サービスの向上等を通じて、支えあいによる地域づくりを行います。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	0	
平成24年度	109	先進地視察、アドバイザー謝礼
平成25年度	0	検討委員会の開催(4回)
平成26年度	0	制度導入報告書作成
平成27年度	0	
合計	109	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
検討委員会実施回数	—	3回	4回	—	
制度導入に関する報告書	—	—	—	1式	

事業名	285	街路灯等維持管理支援事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	商店街街路灯等の維持管理費への補助として、各商店会等に対し、年間に要する電気料の一部に対して助成します。また、補助事業の対象となる街路灯について街路灯賠償責任保険に加入する費用を助成します。
事業の目的	商業団体の振興及び地域の防犯や安全確保に寄与するため、商店街の夜間における照明を確保します。
事業の効果	商店街街路灯等の電気料等を補助し、商店街の夜間照明が確保されることで、市民の利便性や安全性を高めるとともに、商店街の賑わいを創出し、商店会の振興及び地域の発展に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	3,300	・商店街への街路灯等の電気料補助金支出 ・自賠償保険加入助成の制度設計
平成24年度	3,230	・商店街への街路灯等の電気料補助金支出 ・自賠償保険加入助成
平成25年度	3,321	・商店街への街路灯等の電気料補助金支出 ・自賠償保険加入助成
平成26年度	4,321	・商店街への街路灯等の電気料補助金支出、街路灯撤去補助 ・自賠償保険加入助成
平成27年度	4,321	・商店街への街路灯等の電気料補助金支出、街路灯撤去補助 ・自賠償保険加入助成
合計	18,493	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
補助商店会数	15商店会	15商店会	15商店会	15商店会	15商店会
街路灯電気料金助成額	3,261千円	3,261千円	3,261千円	3,261千円	3,261千円
賠償保険加入助成	—	60千円	60千円	60千円	60千円
街路灯等を維持管理する商店会数	15商店会	15商店会	15商店会	15商店会	15商店会

事業名	574	市営駐車場維持管理事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成12年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	にぎわいの創出による地域活性化を目的に、車を利用する来街者の利便向上と近隣公共施設利用者のため、佐倉市駐車場（旧印旛支庁跡地駐車場）を維持管理します。 また、維持管理業務として、維持管理業務の委託や駐車場設備の修繕、草刈業務等を行います。
事業の目的	佐倉市駐車場を維持管理し、車を利用する来街者や近隣公共施設利用者の利便向上を図ることにより、来街者の増加による賑わいの創出と地域活性化の実現を図ります。
事業の効果	公共駐車場として、ふさわしい管理のもと違反駐車等を排除し、来街者の利便性向上を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	477	維持管理、草刈り業務を委託します。 設備修繕を実施します。
平成24年度	1,163	維持管理、草刈り業務を委託します。 設備修繕を実施します。
平成25年度	477	維持管理、草刈り業務を委託します。 設備修繕を実施します。
平成26年度	490	維持管理、草刈り業務を委託します。 設備修繕を実施します。 管理運営のあり方を検討します。
平成27年度	490	維持管理、草刈り業務を委託します。 設備修繕を実施します。 管理運営のあり方を検討します。
合計	3,097	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
年間管理日数	365日	365日	365日	365日	365日
草刈業務委託数	2回	2回	2回	2回	2回
市民が佐倉市駐車場を利用した日数	365日	365日	365日	365日	365日

事業名	722	産業振興ビジョン推進事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市産業振興推進会議を開催し、市、事業者、産業経済団体、消費者等が一体となって産業の振興について必要な議論を行います。産業振興ビジョンの進捗状況を確認するとともに、新たな施策や事業の追加等、ビジョンの修正を検討します。
事業の目的	産業振興ビジョンの着実な進行を確保します。
事業の効果	産業振興ビジョンを着実に進行することで、市の重点施策である産業振興を推進します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	208	産業振興推進会議の開催
平成24年度	208	産業振興推進会議の開催
平成25年度	208	産業振興推進会議の開催（年2回）
平成26年度	208	産業振興推進会議の開催（年2回）
平成27年度	519	産業振興推進会議の開催（年5回） ・産業振興ビジョンの施策・事業について全面見直しを行うため、会議の開催回数を増やします。
合計	1,351	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
産業振興推進会議の年間開催回数	2回	2回	2回	2回	5回
ビジョン事業着手率（172事業中）	50%	50%以上	50%以上	50%以上	50%以上

事業名	7455	街中にぎわい推進事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成20年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	商店街活性イベント、空き店舗活用事業、商店街の法人化支援事業等を商店会等が行うための経費の一部を補助します。
事業の目的	商店会活動を支援し、商店街来街者数を増加させます。
事業の効果	商店会活動を支援することで、魅力ある商業地を形成します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	15,200	商店会等が行う事業に対する助成金を支出します。
平成24年度	15,200	商店会等が行う事業に対する助成金を支出します。
平成25年度	16,450	商店会等が行う事業に対する助成金を支出します。
平成26年度	15,200	・商店会等が行う事業に対する助成金を支出します。 ・商店街街路灯のLED化促進支援を強化するとともに、商店会の解散等により維持管理が困難になった街路灯等共同施設の撤去費用補助について検討します。
平成27年度	15,200	・商店会等が行う事業に対する助成金を支出します。 ・商店街街路灯のLED化促進支援を強化するとともに、商店会の解散等により維持管理が困難になった街路灯等共同施設の撤去費用補助について検討します。
合計	77,250	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
年間支援事業数	17事業	17事業	17事業	17事業	17事業
にぎわいの創出推進事業実施数	11事業	11事業	11事業	11事業	11事業
商店街施設整備事業 実施数	2事業	2事業	2事業	2事業	2事業
情報化の推進事業実施数	2事業	2事業	2事業	2事業	2事業
商店街及びコミュニティ(地域社会)活性化事業実施数	2事業	2事業	2事業	2事業	2事業
ユウカリフェスタ入場者数	46,000人	46,000人	46,000人	46,000人	46,000人
臼井ふるさとにぎわい祭入場者数	22,000人	22,000人	22,000人	22,000人	22,000人
市内商店会数	17商店会	17商店会	17商店会	17商店会	17商店会

第4章 「明日へつながるまちづくり」

6款 1項 2目

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策3 商店街が元気なまちにします

【会計】一般会計

施策1 魅力ある商業地を形成します

6款：商工費 1項：商工費 2目：商工振興費

事業名	10511	市制施行 60 周年記念〔プレミアム商品券発行事業〕		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成 26 年度～平成 26 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	市内店舗で利用可能な商品券を発行します。
事業の目的	市内商店の売り上げを増加させ、商業活性を図ります。
事業の効果	市民の市内商店の利用が増加し、商業活性が図られるうえ、今後のその店の利用（リピーターの出現）も期待できます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	0	
平成 24 年度	0	
平成 25 年度	0	
平成 26 年度	20,000	・プレミアム商品券発行事業 地元商店で利用できる商品券（10%プレミアム付き）を販売し、市内商業の活性化を図ります。
平成 27 年度	0	
合計	20,000	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
商品券の発行額				220,000 千円	—
商品券消化率				100%	—

事業名	575	商業・工業団体育成事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	市内商工業団体(佐倉商工会議所、佐倉工業団地連絡協議会、佐倉第三工業団地連絡協議会)の活動、運営に対して補助金を交付します。
事業の目的	市内で活動する産業経済団体活動の活性化及び企業間連携を強化し、もって会員企業の発展及び区域内で働く勤労者の福祉の向上、ひいては地域経済の発展及び市内商工業の振興を図ります。
事業の効果	- 産業経済団体の組織力強化を図ります。 - 産業経済団体活動の活性化を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	36,020	- 佐倉商工会議所事業補助金を交付します。 - 工業団地連絡協議会事業補助金を交付します。
平成24年度	36,025	- 佐倉商工会議所事業補助金を交付します。 - 工業団地連絡協議会事業補助金を交付します。
平成25年度	34,070	- 佐倉商工会議所事業補助金を交付します。 - 工業団地連絡協議会事業補助金を交付します。
平成26年度	34,040	- 佐倉商工会議所事業補助金を交付します。 - 工業団地連絡協議会事業補助金を交付します。
平成27年度	34,040	- 佐倉商工会議所事業補助金を交付します。 - 工業団地連絡協議会事業補助金を交付します。
合計	174,195	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
年間支援団体数	3団体	3団体	3団体	3団体	3団体
佐倉商工会議所事業補助金での事業数(年間)	28事業	28事業	28事業	28事業	28事業
佐倉工業団地連絡協議会会員企業数	63社	63社	61社	61社	61社
佐倉第三工業団地連絡協議会会員企業数	41社	41社	43社	43社	43社
佐倉工業団地連絡協議会事業数(年間)	6事業	6事業	6事業	6事業	6事業
佐倉第三工業団地連絡協議会事業数(年間)	—	10事業	10事業	10事業	10事業

事業名	7673	市内商工業啓発事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	産業振興を推進するための象徴的イベントとして、また市民に佐倉の産業を紹介する貴重な機会として、産業まつり(市内企業による工業製品や物産の展示、市内商業・サービス業による即売会、その他各種イベント)を行います。
事業の目的	市内産業に関する啓発事業等を通じて、生産者・商工業者と消費者との交流や、市民への市内産業に対する意識の啓発を図ります。
事業の効果	・多くの市民に産業まつりに来場していただき、市内産業に対する関心を高めます。 ・より多くの生産者・事業者に参加していただき、消費者や事業者同士の交流を推進します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	4,700	産業まつりの開催(会場設営、広告宣伝など)
平成24年度	4,700	産業まつりの開催(会場設営、広告宣伝など)
平成25年度	4,700	産業まつりの開催(会場設営、広告宣伝など)
平成26年度	5,300	産業まつりの開催(会場設営、広告宣伝など)
平成27年度	5,300	産業まつりの開催(会場設営、広告宣伝など)
合計	24,700	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
産業まつり開催日数(年間)	2日	2日	2日	2日	2日
市内工業等出展者数	22件		40件	40件	40件
商業・サービス業等出店者数	67件	67件	50件	50件	50件
産業まつり参加者数	15,000人	15,000人	15,000人	15,000人	15,000人
工業等展示に対する満足度	—	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上
商業・サービス業等出店に対する満足度	—	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上
工業等出展者の満足度	—	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上
商業・サービス業等出店者の満足度	—	70%以上	70%以上	70%以上	70%以上

第4章 「明日へつながるまちづくり」

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策4 さまざまな企業の活動が盛んなまちにします

【会計】一般会計

施策1 企業の連携による地域経済の振興を図ります

事業名	9389	工業団地案内看板環境整備事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成24年度～平成25年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	幹線道路を通過する車両に工業団地の存在をアピールする看板を設置します。
事業の目的	工業団地の立地企業を案内機能を高めることで、工業団地の環境整備、魅力の発信を行い、市内工業団地への需要を喚起します。
事業の効果	工業団地内企業への誘導機能を高め、企業の利便性を高めます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	0	
平成24年度	0	第三工業団地連絡協議会との協議調整、設置場所の検討
平成25年度	0	地権者交渉、設置位置の決定、規格・デザインの決定
平成26年度	0	
平成27年度	0	
合計	0	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
看板設置に関する協議調整	—	設置場所検討	規格決定	—	
工業団地内企業の利便性向上に対する満足度	—		—	—	50%

事業名	183	伝統産業保存育成事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	伝統工芸品を製造する者が実施する保存育成事業(①見学者の受入れ②伝統工芸を活用した土産品の創作③市内外事業への参加又は出品による普及④体験教室の開催⑤後継者の育成)に要する経費を補助します。
事業の目的	市内の伝統的工芸品産業を保護、育成することで、市内の伝統的工芸品産業の振興に資することを目的とします。
事業の効果	市内の伝統的工芸品産業を保護、育成します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	300	□和弓用矢製作者への支援 □下総組紐製作者への支援
平成24年度	300	□和弓用矢製作者への支援 □下総組紐製作者への支援
平成25年度	300	□和弓用矢製作者への支援 □下総組紐製作者への支援
平成26年度	150	□下総組紐製作者への支援
平成27年度	150	□下総組紐製作者への支援
合計	1,200	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
交 付 件 数	2件	2件	2件	1件	1件
保存された伝統工芸・技術の数	2件	2件	2件	1件	1件

事業名	573	中小企業代位弁済損失補償事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市中小企業資金融資制度は、佐倉市が一定額を預託し、それを原資として千葉県信用保証協会の保証に基づき金融機関が融資を行う制度ですが、借入先企業が債務の返済を滞らせた場合は、信用保証協会と金融機関の約定に基づき、信用保証協会による代位弁済が実行されることとなり、市も応分の損失補てんを行う信用保証制度により行われている制度です。
事業の目的	中小企業信用保険法及び千葉県信用保証協会の信用保証に基づき、金融機関を通じて中小企業に融資する事業資金の融通を円滑にし、市内中小企業の振興を図ることを目的とします。
事業の効果	市内中小企業の振興

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	5,000	代位弁済が実行される際の損失補てん
平成24年度	5,000	代位弁済が実行される際の損失補てん
平成25年度	5,000	代位弁済が実行される際の損失補てん
平成26年度	5,000	代位弁済が実行される際の損失補てん
平成27年度	5,000	代位弁済が実行される際の損失補てん
合計	25,000	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
代位弁済件数	0件	0件	0件	0件	0件
代位弁済に伴う損失補てん率	100%	100%	100%	100%	100%

事業名	843	中小企業支援事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成23年度～平成27年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市中小企業資金融資制度は、佐倉市が一定額を預託し、それを原資として千葉県信用保証協会の保証に基づき金融機関が融資を行う制度です。市内の中小企業の経営の安定を図るため、低利融資の実施と利子補給を行い、市内中小企業の育成振興を図ります。また、企業協同組合や商店街振興組合及び構成員が有利に資金調達を行えるよう、商工組合中央金庫に預託することにより、中小企業の資金調達力を強化します。
事業の目的	市内の中小企業者が経営上必要とする資金の調達を円滑にし、商工業の育成を図ることを目的とします。
事業の効果	中小企業の資金調達力を強化するため、低金利融資制度を実施するほか、組織の確立した商店会等資金の借入れをする場合有利になるように、商工組合中央金庫に預託することにより、中小企業に対する金融の円滑化が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	20,737	低利融資と利子補給の実施
平成24年度	19,035	低利融資と利子補給の実施
平成25年度	18,520	低利融資と利子補給の実施
平成26年度	13,520	□低利融資と利子補給の実施
平成27年度	13,520	低利融資と利子補給の実施
合計	85,332	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
年間融資件数	29件	29件	60件	60件	60件
新規融資件数（運転資金）	20件	20件	31件	31件	31件
新規融資件数（設備資金）	4件	4件	6件	6件	6件
新規融資件数（小規模事業資金）	10件	10件	13件	13件	13件
新規融資件数（新規融資制度の利用件数）			10件	10件	10件
新規融資の融資金額	219,900千円	219,900千円	517,696千円	517,696千円	517,696千円
制度利用企業件数	196件	196件	254件	254件	254件
利子補給金額	13,000千円	13,000千円	13,500千円	13,500千円	13,500千円

第4章 「明日へつながるまちづくり」

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策4 さまざまな企業の活動が盛んなまちにします

【会計】一般会計

施策2 中小企業の経営安定を図ります

事業名	9390	技術の伝承・技能の向上への支援事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	・技能グランプリ（偶数年度開催）、技能五輪（毎年開催）等の全国大会に出場する選手の旅費を助成します。 ・市内事業者の技術・技能の伝承への取組事例などを、広報、ホームページ等で広く紹介します。
事業の目的	市内事業者の技術継承、後継者育成の一助とします。
事業の効果	・市内事業者の技能向上のための研鑽を奨励します。 ・市内事業者の技術・技能への市民の理解を深めます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	0	
平成24年度	0	制度設計
平成25年度	0	技能五輪全国大会参加者への旅費助成（開催地未定）
平成26年度	0	技能グランプリ全国大会、技能五輪全国大会参加者への旅費助成（開催地未定）
平成27年度	0	技能五輪全国大会参加者への旅費助成（開催地未定）
合計	0	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
助成件数	—	要綱制定	1件	1件	1件
技能グランプリ・技能五輪全国大会出場者数（年間）	—	1人	1人	1人	1人

事業名	9391	中小企業資金融資基金事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市中小企業資金融資制度は、佐倉市が一定額を預託し、それを原資として千葉県信用保証協会の保証に基づき金融機関が融資を行う制度です。 創業系の新規融資制度の創設、融資要件の改正等を行い、市内中小企業の経営の安定を図るため、市内の中小企業のニーズに対応した低利融資の実施と利子補給を行い、さらなる市内中小企業の育成振興を図ります。
事業の目的	中小企業の創業時、新規事業開拓時等の資金調達を強化することを目的とします。
事業の効果	新たに創設・拡大した制度を活用する中小企業を増加させます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	0	
平成24年度	0	制度設計、要件の改正
平成25年度	10,000	・基金の増資。 ・新規融資制度の創設（創業支援等に対応する融資制度の創設。その他、中小企業金融円滑化法の最終延長を踏まえた中小企業の経営改善・事業再生の促進等を図るための融資制度の創設を検討実施。） ・融資要件の改正（本社要件の撤廃）
平成26年度	0	・融資要件の改正（第二創業を融資対象として追加）
平成27年度	0	
合計	10,000	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
創設（検討含む）・拡大した制度およびメニュー数	—	—	5件	5件	5件
創設・拡大された制度の利用企業件数	—	—	10件	10件	10件

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策5 企業誘致を推進し、既存企業の新たな展開を促進します

【会計】一般会計

施策1 企業誘致を推進し、既存企業の新たな展開を促進します

6款：商工費 1項：商工費 2目：商工振興費

事業名	723	企業誘致事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	市内の企業誘致指定区域に進出、または増設しようとする企業に対して、各種助成措置（固定資産税・都市計画税、緑化推進、市内雇用促進等）を講じることによって企業の立地促進を図ります。また、企業誘致に関するその他の支援についても併せて検討し、制度の充実を図ります。
事業の目的	優良企業の立地を促進し、市内産業の振興を図ります。
事業の効果	市内に進出する事業所を増加させます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	139,569	企業立地促進助成金、緑化推進奨励金を交付します。
平成24年度	138,003	企業立地促進助成金、緑化推進奨励金、賃貸型立地促進助成金、地元雇用促進奨励金を交付します。
平成25年度	243,438	企業立地促進助成金、緑化推進奨励金、賃貸型立地促進助成金、地元雇用促進奨励金を交付します。
平成26年度	134,101	企業立地促進助成金、緑化推進奨励金、賃貸型立地促進助成金、地元雇用促進奨励金を交付します。
平成27年度	129,157	企業立地促進助成金、緑化推進奨励金、地元雇用促進奨励金を交付します。
合計	784,268	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
企業立地促進助成金交付件数	4社	4社	4社	2社	3社
賃貸型立地促進助成金交付件数	0社	1社	1社	1社	0社
地元雇用促進奨励金交付件数	0社	1社	1社	3社	2社
市内進出企業数	9社	11社	11社	13社	13社

第4章 「明日へつながるまちづくり」

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策5 企業誘致を推進し、既存企業の新たな展開を促進します

【会計】一般会計

施策1 企業誘致を推進し、既存企業の新たな展開を促進します

事業名	9300	優良事業拡大支援事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成23年度～平成25年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	市内既存企業に対して、事業拡大に対する助成措置を講じます。
事業の目的	事業所数の維持、地域産業の活力維持を図ります。
事業の効果	市内の既存企業の市内への再投資、既存企業の市外流出の阻止を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	0	支援制度の検討
平成24年度	0	対象企業指定手続き
平成25年度	0	事業拡大促進助成金の事業制度設計（企業誘致事業）
平成26年度		
平成27年度		
合計	0	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
年間支援企業数	0社	0社	0社		

事業名	7683	起業支援事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	①市内で新たに起業する者に対し、以下の事業経費の一部を佐倉市起業支援事業補助金として交付します。 ・事業所等開設事業：事業所等の開設に係る経費（補助率1/2以内、上限10万円） ・事業所等賃貸事業：事業所等の月額の賃借料（補助率1/2以内、月額5万円・6か月まで） ②起業に関する入門講座を開設します。
事業の目的	市内における起業の機運を高めることで、新企業の創設を促進し、もって本市の産業振興を図ります。
事業の効果	市内における起業件数を増加させます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	600	・佐倉市起業支援事業補助金を創設します。 ・事業所等開設事業を交付します。
平成24年度	600	・起業相談を実施します。 ・事業所等開設事業を交付します。
平成25年度	750	（1）事業所等開設事業補助金を交付します。 （2）事業所等賃貸事業補助金を交付します。 （3）起業入門講座を開設します。
平成26年度	1,100	（1）事業所等開設事業補助金を交付します。 （2）事業所等賃貸事業補助金を交付します。 （3）起業入門講座を開設します。
平成27年度	500	・起業入門講座を開設します。
合計	3,550	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
年間支援件数	2件	2件	6件	6件	
啓発チラシ印刷数	100部	100部	150部	150部	
起業入門講座開催回数			5回	5回	5回
本事業により市内で起業した事業者数	2件	2件	6件	6件	
起業入門講座参加人数			10人	10人	10人

事業名	68	中小企業退職金共済掛金補助事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成05年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	退職金共済契約を締結した中小企業者の負担する共済掛金の一部を補助します。
事業の目的	中小企業の振興に寄与します。
事業の効果	退職金制度への加入を促進することで中小企業における従業員の福祉向上及び雇用安定化を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,806	中小企業退職金共済の新規加入者分掛金の一部補助を実施します。
平成24年度	1,806	中小企業退職金共済の新規加入者分掛金の一部補助を実施します。
平成25年度	1,291	中小企業退職金共済の新規加入者分掛金の一部補助を実施します。
平成26年度	1,430	中小企業退職金共済の新規加入者分掛金の一部補助を実施します。
平成27年度	1,430	中小企業退職金共済の新規加入者分掛金の一部補助を実施します。
合計	7,763	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
補助金交付企業数	39社	39社	39社	39社	39社
新規加入者数	117人	117人	117人	117人	117人

事業名	288	地域職業相談室運営事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市地域職業相談室(ミレニアムセンター佐倉内)で、就職に関する相談、情報提供、職業紹介等の業務を行います。
事業の目的	雇用の安定、促進を図ります。
事業の効果	職業紹介や就職に関する相談に応じることにより、就業を支援します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	722	求職者への情報提供、職業紹介の実施
平成24年度	722	求職者への情報提供、職業紹介の実施
平成25年度	500	地域職業相談室での求職者への情報提供、職業紹介の実施
平成26年度	401	地域職業相談室での求職者への情報提供、職業紹介の実施
平成27年度	401	地域職業相談室での求職者への情報提供、職業紹介の実施
合計	2,746	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
年間開所日数	242日	242日	242日	242日	242日
利用者数	21,223人	21,223人	21,223人	21,223人	21,223人
紹介率	38%	38%	38%	38%	38%
新規求職者の就職率	47%	47%	47%	47%	47%
就職件数	794件	794件	794件	794件	794件

事業名	399	特定求職者雇用促進事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成21年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	市内在住の特定求職者(障害者、介護業務未経験者)を新規に雇用する事業者に対してその雇用に係る費用の一部を補助します。
事業の目的	雇用機会の拡大を図ります。
事業の効果	・企業における障害者の雇用者数を増加させます。 ・企業における介護業務従事者を増加させます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,500	障害者雇用促進奨励金及び介護未経験者研修支援助成金の交付、周知
平成24年度	1,500	障害者雇用促進奨励金及び介護未経験者研修支援助成金の交付、周知
平成25年度	1,000	障害者雇用促進奨励金及び介護未経験者研修支援助成金の交付、周知 介護未経験者研修支援金の見直し
平成26年度	500	障害者雇用促進奨励金の制度改正施行 障害者雇用促進奨励金の交付、周知
平成27年度	500	障害者雇用促進奨励金の交付、周知
合計	5,000	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
障害者雇用促進奨励金の助成件数	1件	1件	1件	1件	1件
介護未経験者の雇用に係る研修支援助成金の助成件数	1件	1件	1件	—	—
障害者雇用創出数	1人	1人	1人	1人	1人
介護従事者雇用創出数	1人	1人	1人	—	—

事業名	491	職業能力向上支援事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	職業訓練校が実施する職業能力の開発及び向上推進に必要な事業に対して支援を行います。
事業の目的	木造建築分野などの中小企業の発展及び雇用の安定化を図ります。
事業の効果	職業人として有為な木造建築の技能を有する労働者を養成します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	717	職業訓練校の運営支援
平成24年度	691	職業訓練校の運営支援
平成25年度	717	職業訓練校の運営支援
平成26年度	718	職業訓練校の運営支援
平成27年度	718	職業訓練校の運営支援
合計	3,561	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
訓練校支援件数	1件	1件	1件	1件	1件
訓練校卒業者数	6人	6人	6人	6人	6人

事業名	726	就業促進支援事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	昨今の厳しい雇用情勢を踏まえ、国・県の雇用関係機関と連携し、就業・能力向上に関するセミナーや雇用施策情報の提供を行うとともに、求職者向けセミナーを開催します。セミナーの開催においては、子育て中の求職者の参加を促進するため、託児環境を整備します。
事業の目的	市内の求職者の就業を支援します。
事業の効果	就業希望者に対し、就職活動についての情報提供や、職業意識の向上等の機会を提供します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	130	他の就職関連機関と連携してのセミナー開催、就業情報等の広報、託児設置など
平成24年度	82	他の就職関連機関と連携してのセミナー開催、就業情報等の広報、託児設置など
平成25年度	105	他の就職関連機関と連携してのセミナー開催、就業情報等の広報、託児設置など
平成26年度	108	他の就職関連機関と連携してのセミナー開催、就業情報等の広報、託児設置など
平成27年度	108	他の就職関連機関と連携してのセミナー開催、就業情報等の広報、託児設置など
合計	533	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
就業セミナーの実施回数	3回	3回	3回	3回	3回
セミナー参加者数	51人	51人	51人	51人	51人

事業名	576	観光施設維持管理事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成20年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	観光施設の維持管理を行います。 ①佐倉新町おはやし館管理運営業務 （佐倉囃子（佐倉市指定無形民俗文化財）の伝統啓発、山車人形の展示、観光情報の提供や郷土の文化、伝統行事、物産等の紹介） ②飯野台観光振興施設（印旛沼サンセットヒルズ等）管理運営業務：指定管理者に委託（平成24～28年度）（オートキャンプ場、バーベキュー、テニスコート、野鳥の森） ③佐倉ふるさと広場管理棟管理業務：佐倉市観光協会に委託（単年度） （ふるさと広場、サイクリングロード等利用者の休憩等施設）
事業の目的	観光振興施設を適切に維持管理することにより、観光客の満足度を高めるとともに、観光振興を図ります。
事業の効果	- 施設利用者の満足度向上を図ります。 - 施設利用者が、安心、安全に施設を利用することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	11,448	ふるさと広場管理棟、新町おはやし館、飯野台観光振興施設、その他観光振興施設等の管理運営業務を行います。
平成24年度	13,509	ふるさと広場管理棟、新町おはやし館、飯野台観光振興施設、その他観光振興施設等の管理運営業務を行います。
平成25年度	13,381	ふるさと広場管理棟、新町おはやし館、飯野台観光振興施設、その他観光振興施設等の管理運営業務を行います。
平成26年度	13,749	ふるさと広場管理棟、新町おはやし館、飯野台観光振興施設、その他観光振興施設等の管理運営業務を行います。
平成27年度	13,749	ふるさと広場管理棟、新町おはやし館、飯野台観光振興施設、その他観光振興施設等の管理運営業務を行います。
合計	65,836	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
佐倉新町おはやし館開館日数（年間）	307日	306日	306日	306日	307日

飯野台観光施設（印旛沼サンセットヒルズ）管理日数（年間）	360 日	359 日	359 日	359 日	360 日
佐倉新町おほやし館利用者数（年間）	12,000 人	12,000 人	12,000 人	12,000 人	12,000 人
飯野台観光施設（印旛沼サンセットヒルズ）利用者数（年間）※1～12月	26,000 人	26,000 人	26,000 人	26,000 人	26,000 人

事業名	7842	観光資源創出事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	・佐倉市の観光資源を発掘し、活用・創造します。 ・取り組み施策として、武家屋敷通りなどの観光拠点の整備や自然体験型観光の開発等を進めます。
事業の目的	・観光地としての魅力を高めることを目的とします。
事業の効果	・観光資源の再評価、及び新たな観光資源の創造を行うことにより、来訪者数の増加を図るとともに、市民の郷土愛の向上に寄与します。 ・交流人口の増加、市内観光産業の活性化につなげます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,500	・武家屋敷通り修景を実施します。 ・時代まつりを再構成します。
平成24年度	935	・グレ漁見学事業の実施 ・サイクリングマップ製作 ・武家屋敷通りを修景します。
平成25年度	8,437	・印旛沼を活かした新たな交通網と水辺での魅力づくりをします。 ・電動アシスト付レンタル自転車を導入し、町並みの雰囲気作りに役立てます。
平成26年度	792	・オランダ製の自転車などを導入し、観光地として雰囲気づくりに努めます。 ・「花」をテーマとした観光事業を創出します。 ・武家屋敷通りの修景等を検討します。
平成27年度	0	・「花」をテーマとした観光事業を創出します。 ・武家屋敷通りの修景等を検討します。
合計	11,664	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
創出事業数	2事業	3事業	2事業	1事業	1事業
参加者の満足度	-	60%	-	-	100%

第4章 「明日へつながるまちづくり」

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策7 住んでよし、訪れてよしのまちにします

施策1 観光拠点などを充実させます

事業名	9392	緊急雇用創出事業〔野鳥の森等整備事業〕		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成23年度～平成23年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	野鳥の森の観光地としての魅力を高めるため、印旛沼湖畔に残る野鳥の森における散策路を観光スポットの一つとなるように整備します。また、古竹等を一部活用し、武家屋敷通り及び城下町通りへ竹垣等を設置することにより、歴史的な町並みとしての一体性を確保します。
事業の目的	飯野台観光振興施設の眺望の確保、野鳥の森の再生、武家屋敷通りの生垣の復元を行うことで観光地としての魅力づくりにつながります。
事業の効果	観光地として魅力がアップすることで、交流人口の増加につながります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	8,585	野鳥の森整備委託料
平成24年度		
平成25年度		
平成26年度		
平成27年度		
合計	8,585	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
新規雇用の失業者数	4名				
来場者数	47,000名				

事業名	9393	観光施設整備事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	観光施設に対して来館者のニーズに対応した整備を実施します。
事業の目的	来館者のニーズに対応した整備を行い、施設の魅力を向上させることで来館者の満足度を高めます。
事業の効果	来館者の満足度を高め、1000人が1回来館する施設ではなく、1人が1000回来館する施設とします。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	8,400	山車人形屋外展示用ケース整備
平成24年度	0	佐蘭花ニーズ調査、お休み処開設検討、案内板設置計画
平成25年度	20,554	印旛沼周辺魅力づくり事業 ・飯野台観光振興施設船着場整備 ・ふるさと広場トイレ改修
平成26年度	13,000	印旛沼周辺の活性化推進プランにより施設整備を行う。 ・回遊性を高めるための階段整備設計 ・観光看板設置
平成27年度	47,621	印旛沼周辺の活性化推進プランにより施設整備を行う。 ・階段整備工事
合計	89,575	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
整備事業数	1事業	1事業	1事業	1事業	1事業
主要観光施設の来館者数	300,000名	400,000名	500,000名	600,000名	700,000名

事業名	724	観光イベント事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	地域の観光資源を活用したさまざまな主体による観光イベントを実施します。 主な観光イベント：佐倉チューリップフェスタ（佐倉ふるさと広場）、時代まつり（新町地区）、花火大会（印旛沼）など
事業の目的	観光振興を図るためのイベントを通して、活力ある地域づくりや魅力ある観光地づくりを推進します。
事業の効果	地域振興ならびに観光客の誘致を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	54,022	・チューリップフェスタ、時代まつり、花火大会等を開催します。
平成24年度	55,325	・チューリップフェスタ、時代まつり、花火大会等を開催します。
平成25年度	60,987	・城址のさくら、チューリップフェスタ、時代まつり、花火大会等を開催します。 ・秋祭りやチューリップの植栽に関わる補助をします。
平成26年度	59,339	・城址のさくら、チューリップフェスタ、時代まつり、花火大会等を開催します。 ・秋祭りやチューリップの植栽に関わる補助をします。
平成27年度	55,262	・城址のさくら、チューリップフェスタ、時代まつり、花火大会等を開催します。 ・秋祭りやチューリップの植栽に関わる補助をします。
合計	284,935	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
既存イベントの見直し	1事業	2事業	3事業	4事業	4事業
佐倉チューリップフェスタ来場者満足度	—	—	50%	60%	70%
佐倉時代まつり来場者満足度	—	—	50%	60%	70%
佐倉城址のさくら来場者満足度	—	—	50%	60%	70%
佐倉市民花火大会来場者満足度	—	—	50%	60%	70%

事業名	287	観光協会等支援事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	観光振興(観光案内サービスの向上、観光PR活動の推進等)を実施している関連団体について組織運営や実施イベント等への補助を行います。
事業の目的	観光施策を効果的に推進します。
事業の効果	市と連携を図りながら観光案内サービス提供や観光PR活動推進を行います。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	9,412	観光協会に補助金を支出することで、印旛沼周辺美化事業、観光プロモーション事業、観光宣伝事業、観光案内事業を支援します。
平成24年度	9,412	・観光協会に補助金を支出することで、印旛沼周辺美化事業、観光プロモーション事業、観光宣伝事業、観光案内事業を支援します。 ・観光行政に資する団体への支援を検討します。
平成25年度	9,136	・観光協会に補助金を支出することで、印旛沼周辺美化事業、観光プロモーション事業、観光宣伝事業、観光案内事業を支援します。 ・観光行政に資する団体への支援を検討します。
平成26年度	9,136	・観光協会に補助金を支出することで、印旛沼周辺美化事業、観光プロモーション事業、観光宣伝事業、観光案内事業を支援します。 ・観光行政に資する団体への支援を検討します。
平成27年度	9,136	・観光協会に補助金を支出することで、印旛沼周辺美化事業、観光プロモーション事業、観光宣伝事業、観光案内事業を支援します。 ・観光行政に資する団体への支援を検討します。
合計	46,232	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
支援団体数	1団体	1団体	2団体	2団体	2団体
観光協会(京成佐倉駅前)における案内件数	12,506件	13,000件	13,500件	14,000件	14,500件
観光協会会員数	233名	243名	253名	263名	273名

第4章 「明日へつながるまちづくり」

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策7 住んでよし、訪れてよしのまちにします

【会計】一般会計

施策4 市のPR及び観光情報の収集・提供を行います

事業名	緊急雇用創出事業〔着物・城下町発信事業〕		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成25年度～平成25年度

【実施計画の概要】

事業の内容	千葉県の緊急雇用創出事業を活用し、「佐倉・城下町ひなめぐり」に合わせて、着物の着付けレンタル事業を行います。また、市民参加型観光PRポスターの作成を行います。
事業の目的	電線が地中化され、景観が整備された新町通り等において、着物を着た人がたくさん歩くことで賑わいを創出し、佐倉の旧城下町地区の魅力を高めます。また、佐倉市のイメージアップにつなげます。
事業の効果	旧城下町地区における交流人口の増加につながります。 旧城下町地区の観光地としての魅力が高まります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度		
平成24年度		
平成25年度	3,364	・千葉県の緊急雇用創出事業を活用し、「佐倉・城下町ひなめぐり」に合わせて、着物の着付けレンタル事業を行います。また、市民参加型観光PRポスターの作成を行います。
平成26年度		
平成27年度		
合計	3,364	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
事業参加者数			170人		
事業参加者の満足度			60%		

第4章 「明日へつながるまちづくり」

6款 1項 3目

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策7 住んでよし、訪れてよしのまちにします

【会計】一般会計

施策4 市のPR及び観光情報の収集・提供を行います

6款：商工費 1項：商工費 3目：観光費

事業名	725	観光広報事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	観光協会への委託により JR佐倉駅前観光情報センターにて観光案内業務を行います。
事業の目的	観光客や来訪者に観光情報の他、施設案内や飲食店の情報を提供します。
事業の効果	観光情報センターを適切に管理し、観光客や来訪者に佐倉の歴史、文化、街散策、お土産等の観光情報を提供します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	2,839	JR佐倉駅前観光情報センターの運営業務を委託します。
平成24年度	2,839	JR佐倉駅前観光情報センターの運営業務を委託します。
平成25年度	2,839	JR佐倉駅前観光情報センターの運営業務を委託します。
平成26年度	2,839	JR佐倉駅前観光情報センターの運営業務を委託します。
平成27年度	2,839	JR佐倉駅前観光情報センターの運営業務を委託します。
合計	14,195	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
JR佐倉駅前観光情報センターの運営日数	360日	360日	360日	360日	360日
JR佐倉駅前観光情報センター電話対応件数	1,100件	1,100件	1,100人	1,100人	1,100人
JR佐倉駅前観光情報センター利用者数	15,000人	15,000人	15,000人	15,000人	15,000人

事業名	7839	観光情報発信事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成24年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	インターネットの利点を活かし、最新の観光情報を随時収集・発信します。各種観光団体と連携を図り、観光資源のデータについて追加、修正、更新を実施します。また、パンフレット等の紙媒体の作成について、普段から観光に身近に携わり、来訪者のニーズを把握しているまちづくり団体等の意見を取り入れていきます。
事業の目的	様々なツールを利用しながら、情報発信し、交流人口の増加を図ります。
事業の効果	交流人口の増加により、市内産業の活性化が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	2,680	観光パンフレット等の作成を行います。
平成24年度	1,500	情報誌掲載、パンフレット等の作成、城級グルメ宣伝を行います。
平成25年度	1,500	・観光情報誌に広告記事を掲載することにより、観光客の誘致を図ります。 ・パンフレット等を製作します。 ・佐倉市の観光PRポスターを製作します。
平成26年度	1,373	・観光情報誌に広告記事を掲載することにより、観光客の誘致を図ります。 ・パンフレット等を製作します。
平成27年度	1,373	・観光情報誌に広告記事を掲載することにより、観光客の誘致を図ります。 ・パンフレット等を製作します。
合計	8,426	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
雑誌広告掲載金額	0円	600,000円	600,000円	600,000円	600,000円
掲載雑誌発行部数				25万部	25万部
パンフレット発行部数				10000部	10000部
観光客数の増加割合	0%	10%	15%	20%	25%

第4章 「明日へつながるまちづくり」

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策7 住んでよし、訪れてよしのまちにします

【会計】一般会計

施策4 市のPR及び観光情報の収集・提供を行います

事業名	9301	シティセールス事業		
担当所属	産業振興課	事業期間	平成24年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	各種マスコミへの積極的な売り込みやロケの受入れにより、佐倉のイメージアップとブランド力の増強を図ります。また、生きた情報発信をしていくことの出来る団体の設立や城下町検定を実施し、来訪者へのおもてなしの心を醸造します。
事業の目的	フィルムコミッションや生の情報を発信できる団体を通じて、シティセールス、シティプロモーション活動することで、佐倉市に訪れる交流人口を増やす。また、訪れた人へ好印象、高い満足度を与えます。
事業の効果	増加した交流人口により、市内産業の活性化が望めます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	160	制作会社への情報提供、ロケの受け入れ態勢の整備
平成24年度	160	ロケ受入、城下町うぬぼれ隊発足、城下町検定
平成25年度	0	制作会社への情報提供、ロケの受け入れ体制の整備
平成26年度	0	制作会社への情報提供、ロケの受け入れ体制の整備
平成27年度	0	制作会社への情報提供、ロケの受け入れ体制の整備
合計	320	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
年間ロケ誘致活動件数(フィルムコミッション事業)	69件	80件	90件	100件	110件
撮影開催件数(年間)	8件	15件	20件	25件	30件

第4章 「明日へつながるまちづくり」

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策7 住んでよし、訪れてよしのまちにします

施策4 市のPR及び観光情報の収集・提供を行います

事業名	緊急雇用創出事業〔佐倉観光ガイドブック作成事業〕			
担当所属	産業振興課	事業期間	平成24年度～平成24年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	千葉県の緊急雇用創出事業を活用し、コンセプトやデザイン重視の佐倉市の観光ガイドブックを作成します。
事業の目的	城下町の情報だけでなくアートや和の雰囲気を感じられる観光情報を発信することで、観光地としての魅力を高めます。
事業の効果	女性目線のガイドブックを作ることで、若い層の人々にも城下町を身近に感じてもらい、佐倉の新たな魅力を感じてもらうことができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度		
平成24年度	5,008	千葉県の緊急雇用創出事業を活用し、コンセプトやデザイン重視の佐倉市の観光ガイドブックを作成します。
平成25年度		
平成26年度		
平成27年度		
合計	5,008	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
新規雇用の失業者数		3人			
ガイドブック作成部数		20,000部			

第4章 「明日へつながるまちづくり」

9 款 5 項 2 目

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策 8 「佐倉ならではの」を創造・発信するまちにします

【会計】一般会計

施策 1 歴史・文化を普及します

9 款：教育費 5 項：社会教育費 2 目：文化財保護費

事業名	213	文化財普及啓発事業		
担当所属	文化課	事業期間	平成 23 年度～平成 27 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	市民や一般に向け、文化財や歴史、文化資産に関する各種普及事業を行います。
事業の目的	市内の所有者等によって保護継承されてきた文化財や市民文化資産を市民に周知することにより、文化財の保護や地域への理解促進を図ります。
事業の効果	地域の歴史、文化等を象徴する文化財や市民文化資産を広く周知することにより、市民の文化財保護意識を高めるとともに各人が住む地域への理解と愛着増進を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	566	・佐倉学歴史講演会開催、講師派遣、リーフレット発行、説明看板の設置 ・文化財施設を活用し、「観月の夕べ」「甲冑試着」などの普及事業を実施します。
平成 24 年度	565	・佐倉学歴史講演会開催、講師派遣、リーフレット発行、説明看板の設置 ・文化財施設を活用し、「観月の夕べ」「甲冑試着」などの普及事業を実施します。
平成 25 年度	538	・佐倉学歴史講演会開催、講師派遣、リーフレット発行、説明看板の設置 ・文化財施設を活用し、「観月の夕べ」「甲冑試着」などの普及事業を実施します。
平成 26 年度	488	・佐倉学歴史講演会開催、講師派遣、リーフレット発行、説明看板の設置 ・文化財施設を活用し、「観月の夕べ」「甲冑試着」などの普及事業を実施します。
平成 27 年度	488	・佐倉学歴史講演会開催、講師派遣、リーフレット発行、説明看板の設置 ・文化財施設を活用し、「観月の夕べ」「甲冑試着」などの普及事業を実施します。
合計	2,645	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
旧堀田邸観月の夕べの演奏回数	4 回	4 回	4 回	4 回	4 回
文化財説明板の設置数	1 基	1 基	1 基	1 基	1 基
各種講座への講師派遣回数	20 回	20 回	20 回	20 回	20 回
旧堀田邸観月の夕べの入場者数	200 人	200 人	200 人	200 人	200 人

事業名	221	佐倉市史調査刊行事業		
担当所属	総務課	事業期間	昭和38年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	『佐倉市史』の執筆・編さん・刊行・資料整理を進めます。
事業の目的	・『佐倉市史』を刊行することで、佐倉の歴史を将来へ伝えていきます。 ・市民が自ら佐倉の歴史を学ぶ手助けとなります。 ・郷土に対する愛着と文化財に対する関心を高めます。
事業の効果	・『佐倉市史』別巻 考古編を平成25年度に刊行します。 ・良質な郷土史資料を提供します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	7,118	・『佐倉市史』考古編の編集に係る専門部会の開催と資料調査。 ・『佐倉市史』考古編の本編及び資料編の原稿作成と編集。
平成24年度	2,155	全体補足原稿の編さん作業
平成25年度	9,944	『佐倉市史』考古編の印刷校正・刊行を実施します。
平成26年度	1,440	・『佐倉市史』考古編刊行の普及に係るシンポジウムを開催します。 ・『佐倉市史』考古編編さんにおける調査等により収集した資料の整理を行います。
平成27年度	388	『佐倉市史』考古編編さんにおける調査等により収集した資料の整理作業を実施します。
合計	21,045	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
考古編専門部会の開催回数	4回	4回	4回	—	—
考古専門部会資料調査回数	47回	47回	47回	—	—
『佐倉市史』考古編冊数	—	—	1,000冊	—	—
『佐倉市史』考古編編さんの進捗	編集	編集	印刷・刊行	頒布・資料整理	台帳整理
『佐倉市史』考古編頒布冊数	—	—	—	400冊	100冊

事業名	333	市史編さん委員会運営事業		
担当所属	総務課	事業期間	昭和 38 年度～平成 27 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	・市史編さん委員会を開催し、市史編さんに関する方針を決定します。 ・市史編さん委員会専門部会の指導・監督を行います。
事業の目的	市民の郷土に対する理解を得られやすい内容となるよう、客観的に審議します。
事業の効果	・『佐倉市史』考古編の構成内容を承認します。 ・市民に良質な郷土史資料を提供します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	201	・市史編さん委員会を開催します。 ・『佐倉市史』考古編の進捗状況を確認します。
平成 24 年度	200	・市史編さん委員会を開催します。 ・『佐倉市史』考古編の進捗状況を確認します。
平成 25 年度	200	・市史編さん委員会を開催します。 ・考古専門部会の編さんを助成し、『佐倉市史』考古編を承認します。
平成 26 年度	183	・市史編さん委員会を開催します。 ・『佐倉市史』の考古編刊行後の編さん方針について検討します。
平成 27 年度	183	・市史編さん委員会を開催します。 ・前年度検討結果を踏まえ、市史編さん事業の具体的な計画策定に着手します。
合計	967	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
市史編さん委員会の開催回数	2 回	2 回	2 回	2 回	2 回
専門部会への指導件数	1 件	1 件	1 件	1 件	1 件
市史の編さんの方針に関する決定件数	1 件	1 件	1 件	1 件	1 件

事業名	7332	佐倉藩政資料保存整理普及事業		
担当所属	総務課	事業期間	平成 11 年度～平成 27 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	・佐倉市に所蔵もしくは寄託されている歴史資料を保存・整理します。 ・『下総佐倉堀田家文書』を中心としてマイクロ撮影、または活字化します。
事業の目的	・古文書等の歴史資料が保存・整理されることによって市民活用が進みます。 ・市民が誇れる歴史資産としての重要性を市民に伝えることができます。
事業の効果	・「下総佐倉堀田家文書」の総合的目録を整備します。 ・市民からの活字化の要望が高い資料の刊行を進めます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	1,605	・古文書をマイクロフィルム撮影します。 ・新規収蔵の歴史資料を整理します。
平成 24 年度	1,605	・古文書をマイクロフィルム撮影します。 ・新規収蔵の歴史資料を整理します。
平成 25 年度	1,605	・「下総佐倉堀田家文書」を中心とした佐倉関係の古文書のマイクロフィルムを撮影します。 ・新規収蔵の歴史資料を整理・保存します。
平成 26 年度	1,605	・「下総佐倉堀田家文書」を中心とした佐倉関係の古文書のマイクロフィルムを撮影します。 ・新規収蔵の歴史資料を整理・保存します。
平成 27 年度	1,605	・「下総佐倉堀田家文書」を中心とした佐倉関係の古文書のマイクロフィルムを撮影します。 ・新規収蔵の歴史資料を整理・保存します。
合計	8,025	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
古文書等歴史資料の撮影数	3,000 コマ	3,000 コマ	3,000 コマ	3,000 コマ	3,000 コマ
筆 稿 原 稿 枚 数	400 枚	400 枚	400 枚	400 枚	400 枚
マイクロフィルム撮影した資料の活用件数	5 件				
「下総佐倉堀田家文書」の総合的目録の整備	資料整理	資料整理	資料整理	資料整理	刊行

事業名	7334	市史資料調査・普及事業		
担当所属	総務課	事業期間	平成 09 年度～平成 27 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	・佐倉市の内外に所在する歴史資料の調査を実施します。 ・佐倉の歴史に関しての最新の研究成果を市民に提供するため『佐倉市史研究』を定期的に刊行します。 ・佐倉の歴史を市民に普及するため、歴史研究者を招き「歴史講演会」開催します。
事業の目的	佐倉に関する古文書等の調査及び収集や刊行物、古文書複製本等を通して、市民に歴史を普及し、市民の郷土意識を喚起します。
事業の効果	・市民の関心が高い佐倉の歴史について資料を調査し、その結果得られた情報を提供します。 ・講演会実施や冊子刊行により歴史を普及します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	1,160	・「佐倉の歴史講演会」の実施 ・『佐倉市史研究』の刊行
平成 24 年度	1,160	・「佐倉の歴史講演会」の実施 ・『佐倉市史研究』の刊行
平成 25 年度	1,075	・「佐倉の歴史講演会」の実施 ・『佐倉市史研究』第 2 7 号の刊行
平成 26 年度	1,075	・「佐倉の歴史講演会」の実施 ・『佐倉市史研究』第 2 8 号の刊行
平成 27 年度	3,455	・「佐倉の歴史講演会」の実施 ・『佐倉市史研究』第 2 9 号の刊行 ・『(仮称) 続 ふるさと歴史読本』の刊行
合計	7,925	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
講演会の開催回数	1 回	1 回	1 回	1 回	1 回
刊行物の刊行回数	1 回	1 回	1 回	1 回	1 回
刊行物の印刷冊数	1000 冊	1000 冊	1000 冊	1000 冊	1000 冊
講演会参加者	100 人	100 人	100 人	100 人	100 人
『佐倉市史研究』購入数(年間)	100 冊	100 冊	100 冊	100 冊	100 冊

事業名	7786	佐倉・城下町400年記念事業		
担当所属	文化課	事業期間	平成22年度～平成29年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	平成22年度から29年度までを佐倉・城下町400年記念事業と位置付け、歴史的・文化的資産を活用した企画やイベントを市内各地で開催します。
事業の目的	佐倉の歴史的・文化的資産を広く周知し、郷土をよく知り、愛着を持つ人の増加を図ります。
事業の効果	佐倉を訪れたい、住みたい、住んでよかったと思う人が増えます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	2,489	キャラクター着ぐるみ作成、企画展資料調査、(仮)佐倉細見改定検討・撮影委託、佐倉山車人形の保存整備支援
平成24年度	440	企画展調査、キャラクター修繕、(仮)佐倉細見原稿作成、佐倉山車人形の保存整備支援
平成25年度	7,685	企画展(仮)ふたつの佐倉城—本佐倉城跡国指定15周年—、キャラクター着ぐるみ作製、(仮)佐倉細見原稿編集・刊行、佐倉山車人形の保存整備補助金、武家のたしなみ体験教室(礼法体験)
平成26年度	8,200	キャラクター修繕、佐倉山車人形の保存整備補助金、武家のたしなみ体験教室(礼法上級)
平成27年度	4,920	キャラクター修繕、佐倉山車人形の保存整備補助金、武家のたしなみ体験教室(弓道体験)
合計	23,734	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
佐倉・城下町400年記念イメージキャラクターの活用	10回	20回	30回	30回	30回
企画展開催のための資料調査実施	2施設	2施設	2施設	2施設	2施設
佐倉・城下町400年記念事業を知っている市民の増加	-	20%	-	-	-
佐倉・城下町400年記念協賛事業数	33件	40件	45件	45件	45件

事業名	9739	佐倉・城下町 400 年記念普及事業		
担当所属		広報課	事業期間	平成 25 年度～平成 27 年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉・城下町 400 年記念事業（平成 22 年度～29 年度）の更なる普及啓発を図るため、当該事業のイメージキャラクターを適切に管理し、ノベルティの配布やグッズ販売等のプロモーション的手法も取り入れたPR活動を、市の各種メディアと連携して展開します。
事業の目的	・佐倉・城下町 400 年記念事業の更なる周知により、当該事業本来の目的・効果の達成に寄与します。
事業の効果	佐倉・城下町 400 年記念事業の更なる周知により、当該事業本来の目的・効果の達成に寄与します。 ・キャラクターを適切に管理することで、不正使用を未然に防ぎ、地域経済の活性化に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度		
平成 24 年度		
平成 25 年度	350	・キャラクターグッズ製作
平成 26 年度	0	・キャラクターグッズ販売（継続）
平成 27 年度		
合計	350	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
キャラクターグッズ、ノベルティ製作数			グッズ 1 種類		
キャラクターグッズ収益				2 万円	
キャラクター商品化等使用申請件数			5 件	5 件	5 件

第4章 「明日へつながるまちづくり」

9 款 5 項 2 目

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策 8 「佐倉ならではの」を創造・発信するまちにします

【会計】一般会計

施策 1 歴史・文化を普及します

9 款：教育費 5 項：社会教育費 2 目：文化財保護費

事業名	9792	佐倉順天堂普及啓発事業		
担当所属	文化課	事業期間	平成 25 年度～平成 29 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	展示環境や内容の改善を行い、県指定史跡・旧佐倉順天堂の価値を分かりやすく発信します。
事業の目的	開設から約 30 年を経過した文化財施設を一層普及します。
事業の効果	佐倉順天堂の価値と学んだ人々が明治期に活躍した業績を市民はじめ全国からの見学者にわかりやすく伝えることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度		
平成 24 年度		
平成 25 年度	503	展示見直し、講演会実施、関係地・関係機関調査
平成 26 年度	303	展示見直し、講演会実施、関係地・関係機関調査
平成 27 年度	500	展示見直し、講演会実施、関係地・関係機関調査、交流展開
合計	1,306	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
講演会参加者数	-	-	99 人	99 人	99 人
記念館入館者数の増加	-	-	-	9,377 人	9,658 人

事業名	217	井野長割遺跡保存整備事業		
担当所属	文化課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	国指定史跡の井野長割遺跡の保存・整備を行います。 本格的な史跡整備に向けて整備検討委員会を開催し、将来に向けた整備の方向性を決定します。
事業の目的	国指定史跡井野長割遺跡の維持管理を行います。 整備検討委員会で史跡の保存整備について検討します。
事業の効果	国指定史跡が、適正に保存されます。 国民共有の財産である史跡の適正な管理・整備が実施されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	917	・地質調査(分析) ・整備検討委員会の開催(3回/年) ・樹木伐採、除草等整備 ・学校等講師派遣
平成24年度	1,402	・整備検討委員会の開催(4回/年) ・樹木伐採、除草等整備 ・学校等講師派遣
平成25年度	1,402	・整備検討委員会の開催(3回/年) ・樹木伐採、除草等整備 ・学校等講師派遣
平成26年度	2,051	・整備検討委員会の開催(3回/年) ・指定10周年記念事業(シンポジウム等) ・樹木伐採、除草等整備 ・学校等講師派遣
平成27年度	4,662	・整備工事(園路等) ・樹木剪定、除草等管理 ・学校等講師派遣
合計	10,434	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
検討委員会開催回数	3回	4回	3回	3回	3回
井野長割遺跡に関する普及事業の開催回数	5回	5回	5回	5回	5回
井野長割遺跡に関する普及事業の参加者数	200人	200人	200人	200人	200人

事業名	314	文化財保護事業		
担当所属	文化課	事業期間	平成 23 年度～平成 27 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	・市内に所在する指定文化財の所有者等に、経常的な管理に対する補助金を支出して経済的に支援します。 ・文化財基本調査を継続し、基礎データの蓄積を図ります。
事業の目的	市指定文化財の所有者や管理者、伝承者を対象に補助事業を行い、市の共有財産の適切な管理を行うとともに文化財基本調査を進め、市民の保護意識浸透を図ります。
事業の効果	・市内の文化財を市民共通の財産として後世に伝えます。 ・文化財指定や保護計画の策定に際して、目安づくりができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	777	・文化財調査委託（仏像または社寺等の悉皆的調査） ・文化財保存事業補助金の支出（指定文化財 10 件の維持管理に要する経費補助）
平成 24 年度	777	・文化財調査委託（仏像または社寺等の悉皆的調査） ・文化財保存事業補助金の支出（指定文化財 10 件の維持管理に要する経費補助）
平成 25 年度	762	・文化財調査委託（仏像または社寺等の悉皆的調査） ・文化財保存事業補助金の支出（指定文化財 10 件の維持管理に要する経費補助）
平成 26 年度	682	・文化財調査委託（仏像または社寺等の悉皆的調査） ・文化財保存事業補助金の支出（指定文化財 10 件の維持管理に要する経費補助）
平成 27 年度	682	・文化財調査委託（仏像または社寺等の悉皆的調査） ・文化財保存事業補助金の支出（指定文化財 10 件の維持管理に要する経費補助）
合計	3,680	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
補助金交付件数	10 件	10 件	10 件	10 件	10 件
調査等実施数	1 件	1 件	1 件	1 件	1 件
調査員人数	7 人	7 人	7 人	7 人	7 人
指定文化財を必要と思う市民の割合	—	—	30%	40%	50%

事業名	315	市内遺跡所在確認調査事業		
担当所属	文化課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	・埋蔵文化財包蔵地（遺跡）内で計画される土木工事に先立って、埋蔵文化財発掘調査を実施します。 ・個人・中小企業等の事業に伴う調査に対しては、費用対効果・緊急性と照らし、一部公費負担します。 ・佐倉城跡など重要遺跡の調査を実施します。
事業の目的	・公費導入によって個人事業者や中小企業の埋蔵文化財調査費用の負担を軽減させます。 ・埋蔵文化財の取扱い事務の一部である試掘を公費負担によって実施し、事業者の負担を軽減させます。
事業の効果	・埋蔵文化財に公費を導入することによって、民間事業と埋蔵文化財の保護の調整の適正化と迅速化を促進します。 ・市事業に係る小規模な発掘調査にも対応します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	22,460	埋蔵文化財調査、試掘、重要遺跡の整理、重要遺跡(佐倉城跡)の調査、その他重要遺跡の調査、調査報告書の刊行
平成24年度	22,453	埋蔵文化財調査、試掘、重要遺跡の整理、重要遺跡(佐倉城跡)の調査、その他重要遺跡の調査、調査報告書の刊行
平成25年度	22,298	埋蔵文化財調査、試掘、重要遺跡の整理、重要遺跡の調査、調査報告書の刊行
平成26年度	22,639	埋蔵文化財調査、試掘、重要遺跡の整理、重要遺跡の調査、調査報告書の刊行、重要遺跡（井野長割遺跡）の報告書の刊行
平成27年度	22,639	埋蔵文化財調査、試掘、重要遺跡の整理、重要遺跡の調査、調査報告書の刊行
合計	112,489	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
埋蔵文化財照会件数	15件	15件	15件	15件	15件
文化財保護法届出通知件数	50件	50件	50件	50件	50件
市内発掘調査指導件数	5件	5件	5件	5件	5件
直営発掘調査件数	20件	20件	20件	20件	20件
埋蔵文化財発掘調査報告書刊行冊数	2冊	2冊	2冊	2冊	2冊

事業名	323	本佐倉城跡保存整備事業		
担当所属	文化課	事業期間	平成10年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	国指定史跡の本佐倉城跡の保存・整備を行います。本格的な史跡整備に向け、隣接する酒々井町と共同で整備検討委員会を開催し、将来に向けた整備の方向性を決定します。史跡内の維持管理を行います。
事業の目的	国史跡の適正な保存が図れ、国民共有の財産である文化財の保護・継承及び活用に資することができます。
事業の効果	本佐倉城を訪れる市民を増加させ、市民の郷土に対する愛着の醸成に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	3,117	整備検討委員会の開催(酒々井町と共同、5回/年) 基本設計(酒々井町と共同、平成22年度～)
平成24年度	12,809	整備検討委員会の開催(酒々井町と共同、3回/年)
平成25年度	1,709	草刈(2回/年)、剪定・伐採 整備検討委員会の開催(酒々井町と共同、3回/年) 便益施設の検討
平成26年度	1,709	草刈(2回/年)、剪定・伐採 整備検討委員会の開催(酒々井町と共同、3回/年)
平成27年度	1,709	草刈(2回/年)、剪定・伐採・発掘調査 整備検討委員会の開催(酒々井町と共同、3回/年) 便益施設用地購入(270㎡)
合計	21,053	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
検討委員会開催回数	3回	3回	3回	3回	3回
普及事業開催回数	1回	1回	1回	1回	1回
普及事業の参加者数	50人	50人	50人	50人	50人

第4章 「明日へつながるまちづくり」

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策8 「佐倉ならではの」を創造・発信するまちにします

施策2 歴史文化資産を保全・活用します

事業名	324	緊急雇用創出事業〔歴史的景観整備事業〕		
担当所属	文化課	事業期間	平成23年度～平成23年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	緊急雇用創出事業を利用して、史跡等の景観整備を実施します。文化財施設・史跡等の景観・環境を整備し、歴史的景観と見学者の利便性・学習効果を高めます。
事業の目的	国史跡の本佐倉城跡や井野長割遺跡、文化財施設などの草刈、樹木剪定等を行い、史跡形状の維持保全と見学の便を図ります。
事業の効果	史跡の景観整備が進み、見学者の便が向上しました。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	7,000	文化財施設・史跡等の景観上不要な樹木の伐採・剪定・倒木処理、垣根・柵等の整備、地上遺構に繁茂した篠竹等の除去ほか
平成24年度		
平成25年度		
平成26年度		
平成27年度		
合計	7,000	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
雇 用 者 数	4人				
整備に用いたロープの延長	300m				
整 備 件 数	5件				

第4章 「明日へつながるまちづくり」

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策8 「佐倉ならではの」を創造・発信するまちにします

施策2 歴史文化資産を保全・活用します

事業名	433	緊急雇用創出事業〔文化財収蔵資料整理事業〕		
担当所属	文化課	事業期間	平成23年度～平成23年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	緊急雇用創出事業を利用して、経年劣化等のため活用が困難な文化財収蔵資料を再クリーニング・再復元・写真撮影・台帳化等の再整理を行います。
事業の目的	資料の保管・活用の利便性を向上させます。
事業の効果	事業予算がないためにこれまでできなかった、文化財収蔵資料の整理や台帳化を一度に実施します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	17,973	文化財収蔵庫に保管されている資料の再整理
平成24年度		
平成25年度		
平成26年度		
平成27年度		
合計	17,973	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
雇 用 者 数	6人				
整理したテンバコの数	852個				
利用可能となった収蔵庫の床面積	50㎡				

事業名	519	考古及び民俗資料整理事業		
担当所属	文化課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	・文化財収蔵庫で保管されている考古・民俗資料等の整理を行います。 ・考古・民俗資料の分類整理及び図面・写真の収納整理、埋蔵文化財の修復を実施します。 ・新たに発見される遺物のほか寄付資料など収蔵資料は増加しているため、管理手法・公開手法を検討します。 ・考古資料の保存処理に国庫・県費補助を導入します。
事業の目的	・考古・民俗資料は、市内外の教育機関・研究者からの問い合わせや貸出依頼、市内小学校での総合学習での活用例が多数あり、その要望に適切に回答し迅速に対応するために、資料の整理・修復を行います。 ・市内各施設における資料の貸出展示等依頼にも積極的に応じます。 ・国庫補助事業関連の出土品の台帳化を進めます。 ・平井家住宅の維持管理を進め、その活用を検討します。
事業の効果	・市民の財産である文化財をより良好な状態で保管し、必要に応じて活用できる状態にします。 ・学校教育・公民館等でそれらを活用することによって、市民が地域の歴史・文化に親しみやすくします。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	7,625	資料の台帳化、資料修復・保存処理、資料撮影と写真資料のデジタル化、収蔵場所の検討
平成24年度	7,111	資料の台帳化、資料修復・保存処理、資料撮影と写真資料のデジタル化、収蔵場所の検討、国史跡出土資料等の保管環境の向上(保管場所移転)
平成25年度	7,350	資料の台帳化、資料修復・保存処理、資料撮影と写真資料のデジタル化、収蔵場所の検討
平成26年度	7,635	資料の台帳化、資料修復・保存処理、資料撮影と写真資料のデジタル化、収蔵場所の維持管理
平成27年度	7,635	資料の台帳化、資料修復・保存処理、資料撮影と写真資料のデジタル化、収蔵場所の維持管理
合計	37,356	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
資料台帳化点数	300点	300点	300点	300点	300点
デジタル化を行った点数	50点	50点	50点	50点	50点
資料修復・保存処理件数	10点	10点	10点	10点	10点
文化財活用件数	5件	5件	5件	5件	5件

事業名	625	文化財施設管理運営事業		
担当所属	文化課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	旧堀田邸・武家屋敷・佐倉順天堂記念館を市内文化財として維持管理します。広く一般公開するほか、佐倉フィルムコミッションのロケ地として活用します。
事業の目的	・文化財施設を市民及び全国からの見学者に公開し、佐倉の歴史や文化を普及します。 ・施設を適切に維持管理します。
事業の効果	佐倉の歴史、文化の良さが伝わります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	24,923	文化財施設3館（佐倉順天堂記念館・武家屋敷・旧堀田邸）の管理運営を行い、通年開館して市民や観光客に公開します。
平成24年度	23,545	文化財施設3館（佐倉順天堂記念館・武家屋敷・旧堀田邸）の管理運営を行い、通年開館して市民や観光客に公開します。
平成25年度	23,839	文化財施設3館（佐倉順天堂記念館・武家屋敷・旧堀田邸）の管理運営を行い、通年開館して市民や観光客に公開します。
平成26年度	23,277	文化財施設3館（佐倉順天堂記念館・武家屋敷・旧堀田邸）の管理運営を行い、通年開館して市民や観光客に公開します。
平成27年度	23,277	文化財施設3館（佐倉順天堂記念館・武家屋敷・旧堀田邸）の管理運営を行い、通年開館して市民や観光客に公開します。
合計	118,861	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
開館日数	307日	306日	306日	306日	307日
撮影使用（有料）件数	7件	7件	7件	7件	7件
年間入館者数	50,000人	50,000人	50,000人	50,000人	50,000人

事業名	631	市民文化資産保全活用事業		
担当所属	文化課	事業期間	平成 14 年度～平成 27 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	市民文化資産制度を推進して、住民とともに市内の文化資産を保護します。市民文化資産の保全活用のため、調査を行い、市民文化資産運用委員会を開催して選定を行います。
事業の目的	・地域住民に長く保護継承され、地域の特質を表象する市民文化資産を選定します。 ・制度の周知とあわせ、選定された市民文化資産の周知を図ります。
事業の効果	地域の資産を市民共有の財産として守り伝え、佐倉の歴史文化の良さを広めます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	347	市民文化資産運用委員会を開催し、資産申請選定事務等を行うほか、選定物件に説明板を設置します。
平成 24 年度	346	市民文化資産運用委員会を開催し、資産申請選定事務等を行うほか、選定物件に説明板を設置します。
平成 25 年度	342	市民文化資産運用委員会を開催し、資産申請選定事務等を行うほか、選定物件に説明板を設置します。
平成 26 年度	342	市民文化資産運用委員会を開催し、資産申請選定事務等を行うほか、選定物件に説明板を設置します。
平成 27 年度	342	・市民文化資産運用委員会を開催し、資産申請選定事務等を行うほか、選定物件に説明板を設置します。 ・市民文化資産制定 10 周年記念を期に一層の普及を図るため、記念事業を実施します。
合計	1,719	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
選 定 候 補 審 議 件 数	1 件	1 件	1 件	1 件	1 件
市民文化資産説明板設置数	1 基	1 基	1 基	1 基	1 基
選 定 件 数	1 件	1 件	1 件	1 件	1 件

事業名	7785	市内遺跡整理事業		
担当所属	文化課	事業期間	平成 24 年度～平成 27 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市の公共事業に伴って実施した埋蔵文化財調査の結果を整理し、報告書を刊行します。
事業の目的	発掘調査の学術的な成果を公表することにより、文化財保護思想の高まりと地域の歴史の発展に寄与することができます。
事業の効果	発掘調査報告書を図書館や博物館等の公共施設で公開・活用します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度		
平成 24 年度	3,038	臼井城跡埋蔵文化財整理業務委託
平成 25 年度	6,680	佐倉市役所 2 号館埋蔵文化財整理業務委託
平成 26 年度	0	
平成 27 年度	7,000	海隣寺於茶屋遺跡埋蔵文化財整理業務委託
合計	16,718	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
佐倉市埋蔵文化財調査の整理件数	0 件	1 件	1 件	1 件	1 件
佐倉市埋蔵文化財調査の報告書刊行冊数	0 冊	1 冊	1 冊	1 冊	1 冊

第4章 「明日へつながるまちづくり」

9 款 5 項 2 目

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策 8 「佐倉ならではの」を創造・発信するまちにします

【会計】一般会計

施策 2 歴史文化資産を保全・活用します

9 款：教育費 5 項：社会教育費 2 目：文化財保護費

事業名	7793	文化財補助事業		
担当所属	文化課	事業期間	平成 23 年度～平成 27 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	民間所有の指定文化財等において、修理・整備等に対し市が補助を行い、所有者・管理者の負担を軽減して文化財を保護するとともに、将来にわたって良好に保存していきます。
事業の目的	指定文化財の所有者・管理者の負担を軽減するとともに、文化財を適正に保護します。
事業の効果	指定文化財を良好な状態で、後世に伝えます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	4,475	指定文化財等修理補助
平成 24 年度	3,400	指定文化財等修理補助
平成 25 年度	3,400	指定文化財等の維持管理、修理等に対する補助を行う。
平成 26 年度	500	指定文化財等の維持管理、修理等に対する補助を行う。
平成 27 年度	500	指定文化財等の維持管理、修理等に対する補助を行う。
合計	12,275	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
補 助 事 業 件 数	5 件	3 件	1 件	1 件	1 件
市指定文化財のうち修理が必要な文化財の減少	1 件	1 件	1 件	1 件	1 件

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策8 「佐倉ならではの」を創造・発信するまちにします

【会計】一般会計

施策2 歴史文化資産を保全・活用します

9款：教育費5項：社会教育費2目：文化財保護費

事業名	10542	埋蔵文化財収蔵施設整備事業		
担当所属	文化課	事業期間	平成26年度～平成31年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	平成26年度夏に着工される臼井中学校の耐震補強工事及び平成27年度に解体が予定される上志津中学校に保管中の埋蔵文化財遺物（7教室分）を搬出し、適切に保存管理するため、文化財収蔵庫として利用している旧弥富小学校敷地内に収蔵施設を設置して遺物を保管します。
事業の目的	発掘調査に伴い出土した遺物を適切な環境で保管し、将来にわたり資料として活用します。 現在、専用施設2カ所（弥富・宮小路・山崎収蔵庫）のほか、学校余裕教室（臼井中学校・上志津中学校）に一時的に保管しています。最終的には、これらを弥富・宮小路の2カ所に集約し、整理作業の効率化と復元公開活動の迅速化を図ります。
事業の効果	専用施設とすることで、遺物が適切に管理できるだけでなく、整理作業の効率も向上します。また資料公開が通年で行えるため、市民の学習意欲に応えることができます。 また、余裕教室を利用しないため、柔軟で応用の効く教室利用が学校側で可能となり、児童・生徒のための教育が一層推進でき、安全も確保されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度		
平成24年度		
平成25年度		旧弥富小学校敷地内にプレハブ収蔵庫の新設、中学校から遺物の移動に向け、事前調査・準備を行う。
平成26年度	10,480	旧弥富小学校敷地内にプレハブ収蔵庫の新設（2棟、5年リース後無償譲渡） 臼井中学校・上志津中学校から遺物の移動（7教室分）
平成27年度	6,000	プレハブ収蔵庫リース代
合計	16,480	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
専用に収蔵に利用する施設数			4棟	5棟	5棟
収蔵施設の箇所数			5箇所	4箇所	4箇所
専用施設以外（学校余裕教室）で収蔵する遺物量			10,581点	0	0
市内外で展示される収蔵品数				5点	8点

事業名	7665	歴史的建造物保全整備事業		
担当所属	文化課	事業期間	平成 23 年度～平成 27 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	市内の歴史的建造物基本調査を行い、分布状況と現状を把握します。調査結果を調査報告書として刊行し、将来にわたり文化財の指定・登録をはじめとした保護行政の基礎資料とします。
事業の目的	歴史的建造物の保存整備に欠かすことのできない基礎資料の蓄積を図ります。
事業の効果	- 歴史的建造物の現況を把握することができます。 - 新町通りなど、古い町並みの修理修景に際しては、原資料として価値あるものとなります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	1,000	歴史的建造物基本調査(根郷地区)
平成 24 年度	2,500	歴史的建造物基本調査(和田地区)
平成 25 年度	2,500	歴史的建造物基本調査(弥富地区)
平成 26 年度	600	歴史的建造物基本調査報告書原稿作成
平成 27 年度	1,000	歴史的建造物基本調査報告書原稿印刷製本・刊行・販売
合計	7,600	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
調査事業対象地区	1 地区	1 地区	1 地区	0 地区	0 地区
基本調査が必要な地区数の減少	3 地区	2 地区	1 地区	0 地区	0 地区
歴史的建造物を価値を見出す市民の割合	-	50%	50%	50%	50%

事業名	7682	旧川崎銀行佐倉支店保存整備事業		
担当所属	文化課	事業期間	平成 23 年度～平成 27 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市の観光・文化の顔である旧川崎銀行佐倉支店（県指定文化財）について、東日本大震災で生じた外壁等の剥離に対し、施設としての今後の活用方法を検討しつつ、保存整備工事を実施します。
事業の目的	文化財を適切に保存整備します。
事業の効果	指定文化財を適切に維持しながら、後世に伝えることが可能になります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	4,359	安全確保のための緊急補修（外壁剥離）
平成 24 年度	3,045	耐震診断
平成 25 年度	546	保存整備工事費にむけ、耐震診断（24 年度実施）等の調査・検査に基づき、改修工事の実施設計を行う。
平成 26 年度	5,145	保存整備工事費にむけ、耐震診断（25 年度完了）等の調査・検査に基づき、耐震補強・改修工事の実施設計を行う。
平成 27 年度	90,290	耐震補強工事のほか、23 年度に撤去工事を行った上部左官仕上げ部、剥離したレンガタイル外壁、経年劣化により損傷している屋根部分等の保存整備工事を実施する。 あわせて、県指定文化財としての修理報告書を制作する。
合計	103,385	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
工 事 件 数	1 式	0 式	1 式	0 式	
旧川崎銀行佐倉支店の現状復帰の進捗	緊急修繕	-	現状復帰	実施設計	整備工事

事業名	7811	旧堀田邸保存整備事業		
担当所属	文化課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	国重要文化財の旧堀田家住宅の現況を把握し、長期的な視野を持って計画的な整備を実施します。経常的な修繕で賄いきれない大規模な修理や防災設備の整備などを検討し、文化財の価値や安全性を向上させます。
事業の目的	国民共通の財産である国重要文化財「旧堀田家住宅」を適切に維持整備して、後世に伝えます。
事業の効果	市民や観光客等に佐倉の歴史文化を伝えるとともに、佐倉市の価値を高めます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	550	襖修繕
平成24年度	3,000	襖修繕、炎感知器設置工事、LED照明導入検討
平成25年度	2,938	旧堀田邸の建具のうち、亀裂を生じた襖(10枚)の修繕を行う。文化庁補助金の対象となる要件を整え、提出済み。
平成26年度	0	垂木にクマバチによる虫害(穿孔)が明らかになったため、ハチの活動状況を記録し、対策を検討する資料とする。
平成27年度	7,595	虫害を受けた垂木の殺虫・修理等の建物の補修
合計	14,083	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
修理実施件数	1件	1件	1件	1件	1件
邸内設備改善の実施	1件	2件	2件	3件	3件
旧堀田家住宅に価値を見出す市民の割合	—	50%	50%	50%	50%

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策 8 「佐倉ならではの」を創造・発信するまちにします

【会計】一般会計

施策 3 歴史的建造物を保全・整備します

9 款：教育費 5 項：社会教育費 2 目：文化財保護費

事業名	7814	旧平井家保存整備事業		
担当所属	文化課	事業期間	平成 23 年度～平成 27 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	平成 22 年度に寄贈された旧平井家住宅の保存・活用のあり方を検討し、市民参加により整備・検討します。活用のあり方に即した保存整備事業を実施します。
事業の目的	新町地区の商家である旧平井家住宅は、城下町の歴史文化を伝える貴重な歴史的建造物です。この建物を保存整備と活用の両側面から整備します。
事業の効果	歴史的建造物の保存とあわせて、観光客など佐倉を訪れた方の休憩などができる憩いの場所とすることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	0	平井家修繕・活用勉強会開催
平成 24 年度	300	平井家修繕・活用検討委員会開催
平成 25 年度	510	旧平井家住宅活用のため保存整備工事を行うほか、必要備品を購入し城下町の歴史と文化を保存継承し、情報発信する施設として整備した上で公開する。
平成 26 年度	5,743	公開のための整備工事、施設の維持、管理運営に要する経費
平成 27 年度	759	施設の維持管理に要する経費（通年公開）、小修繕
合計	7,312	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
検討会議の年間開催回数	4 回	4 回	1 回	1 回	1 回
維持整備実施箇所数	1 箇所	1 箇所	1 箇所	1 箇所	1 箇所
公開日数	5 日	5 日	5 日	10 日	300 日
施設の利活用状況の進捗	限定公開	限定公開	全面公開	限定公開	全面公開

事業名	9303	武家屋敷保存整備事業		
担当所属	文化課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	・県指定文化財の旧河原家住宅を含む佐倉武家屋敷3棟について、現況を把握し、長期的な視野を持って計画的な整備を実施します。 ・経常的な修繕で賄いきれない大規模な修理や防災設備の整備などを検討し、文化財の価値や安全性を向上させます。
事業の目的	文化財の価値や安全性を維持向上させ、市民や観光客等に向け、佐倉の歴史文化の理解促進を図ります。
事業の効果	・郷土の歴史文化に誇りを持てる人が増加することが期待できます。 ・佐倉を訪れたい人が増加します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	0	維持管理
平成24年度	0	維持管理
平成25年度	15,747	経年劣化により雨水の浸透が進行した旧但馬家住宅(市指定)・旧河原家住宅(県指定)の茅葺屋根を葺き替え工事を実施します。 全面に茅材の不朽が進行している旧但馬家住宅は全面ふき替えを行います。北面谷部分の雨漏りが生じた旧川家住宅については、緊急的に部分ふき替えを実施します。
平成26年度	3,000	日照・通風改善、落葉減少のために、武家屋敷敷地内の高木剪定を行う。
平成27年度	0	旧河原家住宅の葺き替え準備
合計	18,747	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
工 事 件 数	0件	0件	1件	1件	1件
現況調査と修理計画の調整件数	3件	3件	3件	3件	3件
整備工事が必要な箇所数の減少	4箇所	-	3箇所	2箇所	1箇所

事業名	9304	佐倉順天堂記念館保存整備事業		
担当所属	文化課	事業期間	昭和58年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	・県指定文化財・佐倉順天堂記念館について、現況を把握し、長期的な視野を持って計画的な整備を実施します。 ・経常的な修繕で賄いきれない大規模な修理や防災設備の整備などを検討し、文化財の価値や安全性を向上させます。
事業の目的	文化財の価値や安全性を維持向上させ、市民や観光客等に向け、佐倉の歴史文化の理解促進を図ります。
事業の効果	・郷土の歴史文化に誇りを持てる人が増加することが期待できます。 ・佐倉を訪れたい人が増加します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	0	維持管理・点検
平成24年度	0	維持管理・点検
平成25年度	0	維持管理・点検、整備計画検討
平成26年度	0	維持管理・点検、整備計画立案
平成27年度	566	維持管理・点検、整備計画予算要求、樹木伐採
合計	566	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
年間施設点検回数	3回	3回	3回	3回	3回
整備工事実施件数	0件	0件	0件	0件	0件
整備工事が必要な箇所数の減少	5箇所	4箇所	3箇所	2箇所	1箇所

事業名	212	文化普及事業		
担当所属		文化課	事業期間	平成 23 年度～平成 27 年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・佐倉市の 1 年間の芸術文化関係記事や特集記事を掲載した文化情報誌「風媒花」を発行します。 ・日本の名作映画の無料上映会「キネマの夕べ」を定期的に行います。
事業の目的	・佐倉市内でおこなわれた 1 年間の芸術文化関係のできごとやその時々トピックを広く市民にお知らせするとともに、記録として蓄積していくことを目的とします。 ・日本の名作映画を紹介するとともに、芸術鑑賞という文化活動の定着をめざします。
事業の効果	・市民の芸術文化に対する興味関心を高め、生活の中にとりいれるきっかけをつくります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	1,598	・「風媒花」を発行します。 ・「キネマの夕べ」を開催します。
平成 24 年度	1,581	・「風媒花」を発行します。 ・「キネマの夕べ」を開催します。
平成 25 年度	1,549	・「風媒花」の原稿作成、編集を行います。 ・「キネマの夕べ」を開催します。 ・女子美術大学等との連携を推進します。
平成 26 年度	1,449	・「風媒花」を発行します。 ・「キネマの夕べ」を開催します。 ・女子美術大学等との連携を推進します。
平成 27 年度	1,449	・「風媒花」を発行します。 ・「キネマの夕べ」を開催します。 ・女子美術大学等との連携を推進します。
合計	7,626	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
文化情報誌「風媒花」の発行回数	1 回	1 回	—	1 回	1 回
文化情報誌「風媒花」の発行部数	1000 部	1000 部	—	800 部	800 部
文化情報誌「風媒花」の配布、頒布部数	950 部	950 部	950 部	750 部	750 部
「キネマの夕べ」の実施回数	6 回	6 回	6 回	6 回	6 回
「キネマの夕べ」の入場者数	1,200 人	1,200 人	1,200 人	1,200 人	1,200 人

第4章 「明日へつながるまちづくり」

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策9 芸術文化活動の盛んなまちにします

【会計】一般会計

施策1 芸術・文化を普及します

事業名	9729	芸術文化連携事業		
担当所属	文化課	事業期間	平成25年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	・佐倉市と女子美術大学等との連携事業を円滑に進めるための連絡調整をします。 ・佐倉市と女子美術大学等との連携事業に必要な謝礼を支払います。
事業の目的	女子美術大学等との連携により、社会や市の事業の中で芸術文化に何ができるかを探っていきます。
事業の効果	社会や市民生活の中に息づく形で芸術文化を普及することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	0	
平成24年度	0	
平成25年度	40	・女子美術大学等との連携事業に関する調整 ・女子美術大学等への出張旅費、教授等への謝礼
平成26年度	0	女子美術大学等との連携事業に関する調整
平成27年度	0	女子美術大学等との連携事業に関する調整
合計	40	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
連携事業の実施事業数			3回	3回	3回
連携事業への参加者数			550名	550名	550名

事業名	325	市民音楽ホール自主文化事業		
担当所属	市民音楽ホール	事業期間	昭和59年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	・クラシック音楽を中心に世界一流の演奏家や日本を代表する演奏家などを招聘し、年間を通してオーケストラ、室内楽、ピアノ、声楽など様々な演奏会や音楽講座などを提供します。 ・市民音楽団体育成、音楽関係公演の共催や協力、市民参加による各種フェスティバルや公演などを実施します。
事業の目的	ホールの特性を生かしながら様々な音楽事業を提供することで、潤いのある心豊かな市民生活及び活力ある地域社会の実現を図ります。
事業の効果	音楽芸術に接する機会と音楽活動に参加する機会を提供することにより、市民生活にゆとりや潤いを提供できるとともに、市民音楽活動の活性化を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	17,400	・クラシック音楽を中心に世界一流の演奏家や日本を代表する演奏家などを招聘し、年間を通して様々な演奏会や音楽講座などを提供します。 ・市民音楽団体育成、音楽関係公演の共催や協力、市民参加による各種フェスティバルや公演などを実施します。
平成24年度	17,396	・クラシック音楽を中心に世界一流の演奏家や日本を代表する演奏家などを招聘し、年間を通して様々な演奏会や音楽講座などを提供します。 ・市民音楽団体育成、音楽関係公演の共催や協力、市民参加による各種フェスティバルや公演などを実施します。
平成25年度	18,694	・クラシック音楽を中心に世界一流の演奏家や日本を代表する演奏家などを招聘し、年間を通して様々な演奏会や音楽講座などを提供します。 ・市民音楽団体育成、音楽関係公演の共催や協力、市民参加による各種フェスティバルや公演などを実施します。
平成26年度	16,072	・クラシック音楽を中心に世界一流の演奏家や日本を代表する演奏家などを招聘し、年間を通して様々な演奏会や音楽講座などを提供します。 ・市民音楽団体育成、音楽関係公演の共催や協力、市民参加による各種フェスティバルや公演などを実施します。
平成27年度	16,072	・クラシック音楽を中心に世界一流の演奏家や日本を代表する演奏家などを招聘し、年間を通して様々な演奏会や音楽講座などを提供します。 ・市民音楽団体育成、音楽関係公演の共催や協力、市民参加による各種フェスティバルや公演などを実施します。
合計	85,634	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
主催公演の実施本数	9本	9本	10本	12本	12本
自主文化事業の入場者数	15,300人	15,300人	15,500人	16,000人	16,000人

事業名	636	美術館教育普及事業		
担当所属	美術館	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	広く美術振興をはかるため、市民参加型の展示、ワークショップ、イベント等を行います。ホームページや印刷物、各種メディアを通じて美術館の活動や芸術・文化の情報を発信します。
事業の目的	・ 普段は美術に関心のない人々を対象に事業を展開し、利用者層の拡大を図ります。 ・ 広報の作成、参加型事業や講座の開催等により、美術と美術館への関心を深める機会を提供します。 ・ 地元団体との共催や一歩踏み込んだ美術体験を提供する参加型の美術活動を目指し、公立美術館がその活動を通して市民にできることを模索します。
事業の効果	芸術、文化や美術館を身近に感じられるようになり、心豊かな市民生活をおくることに寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	3,146	広く美術の振興をはかるため、市民参加型の展示、ワークショップ、イベント等を行います。ホームページや印刷物、各種メディアを通じて美術館の活動や芸術文化の情報を発信します
平成24年度	3,138	広く美術の振興をはかるため、市民参加型の展示、ワークショップ、イベント等を行います。ホームページや印刷物、各種メディアを通じて美術館の活動や芸術文化の情報を発信します
平成25年度	3,045	広く美術の振興をはかるため、市民参加型の展示、ワークショップ、イベント等を行います。ホームページや印刷物、各種メディアを通じて美術館の活動や芸術文化の情報を発信します
平成26年度	2,730	広く美術の振興をはかるため、市民参加型の展示、ワークショップ、イベント等を行います。ホームページや印刷物、各種メディアを通じて美術館の活動や芸術文化の情報を発信します
平成27年度	2,730	広く美術の振興をはかるため、市民参加型の展示、ワークショップ、イベント等を行います。ホームページや印刷物、各種メディアを通じて美術館の活動や芸術文化の情報を発信します
合計	14,789	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
年間参加型事業件数	5件	6件	6件	6件	6件
参加型事業参加者数(年間)	8,000名	8,000名	8,000名	8,000名	8,000名
ホームページアクセス数(年間)	37,000件	40,000件	40,000件	40,000件	40,000件

事業名	10540	市制施行 60 周年記念〔市民音楽祭事業〕		
担当所属	市民音楽ホール	事業期間	平成 26 年度～平成 26 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	市制 60 周年記念式典当日に、市内在住のプロ音楽家、市民音楽ホールで音楽活動を行っている団体、小中高生などが出演する市民音楽祭を佐倉市民音楽ホールで実施します。記念式典の中でも小中学生による合唱を行います。
事業の目的	市制 60 周年の記念事業として市民参加型の音楽祭を開催することで、機運を盛り上げ、本音楽祭を契機として、さらなる文化芸術の振興を図ります。
事業の効果	市民音楽祭の実施により、輝く未来への新たな一歩を踏み出す活力が得られます。また、今回の音楽祭を契機として、市民の音楽活動の活性化を図ることが期待できます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度		
平成 24 年度		
平成 25 年度		
平成 26 年度	1,023	市制 60 周年記念式典当日に、市内在住のプロ・アマチュア・小中高生などが出演する市民音楽祭を佐倉市民音楽ホールで実施します。記念式典の中でも小中学生による合唱を行います。
平成 27 年度		
合計	1,023	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
出 演 者 数				500 人	
参 加 者 満 足 度				90%	

事業名	103	美術館企画展事業		
担当所属		美術館	事業期間	平成23年度～平成27年度

【実施計画の概要】

事業の内容	国内外の優れた作品を紹介するとともに、佐倉の美術史を明らかにする展覧会を実施します。
事業の目的	市民の美術に関する知識及び教養の向上を図り、芸術文化の振興に寄与します。
事業の効果	- 幅広いジャンルの展覧会を開催することで、来館者の増加を図ります。 - 様々な芸術文化に触れることで、個性ある創造的な人づくり・まちづくりに貢献します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	25,918	平田郷陽展、南桂子展、二口善雄バラ展
平成24年度	30,000	ルパン三世展、荒谷直之介展
平成25年度	30,000	国内外の優れた作品を紹介するとともに、佐倉ゆかりの作家を紹介します。 トスカーナと近代絵画（浅井忠の師であるフォンタネージの作品などピッティ宮近代美術館コレクションによりイタリア絵画の流れを紹介）、国立美術館巡回展（独立行政法人国立美術館との共同企画で京都国立近代美術館が所蔵する洋画作品を紹介）、小堀進水彩小作品展（水彩画家として芸術院会員となった小堀進の風景画を紹介）
平成26年度	30,000	国内外の優れた作品を紹介するとともに、開館20周年及び市制施行60周年記念展として本館運営の中心作家である浅井忠の作品を紹介します。 佐倉学・浅井忠展（開館20周年及び市制施行60周年記念展として、本館運営の中心作家を紹介）、安井曾太郎展（浅井忠の弟子である安井曾太郎の作品を紹介）、房総をめぐる風景（房総の風景を題材とした作品を紹介）
平成27年度	30,000	国内外の優れた作品を紹介するとともに、佐倉ゆかりの作家を紹介します。 ターナーと風景画（水彩画家として著名なターナーを中心にイギリスの風景画を紹介）、高橋真琴の世界（佐倉市在住のイラストレーター高橋真琴の作品を紹介）
合計	145,918	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
年間企画展実施回数	2回	2回	2回	2回	2回
年間企画展入場者数	6,867人	7,000人	7,000人	7,000人	7,000人
1日平均企画展入場者数	87人	87人	87人	87人	87人
年間来館者数	85,000人	85,000人	85,000人	85,000人	85,000人

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策9 芸術文化活動の盛んなまちにします

【会計】一般会計

施策3 芸術・文化とのふれあいの場を提供します

9款：教育費 5項：社会教育費 6目：美術館費

事業名	329	美術館収蔵作品展事業		
担当所属	美術館	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	市民の財産としてのコレクションを公開するとともに、佐倉の美術史を紹介します。 収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催します。
事業の目的	収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催し、郷土ゆかりの作家がどのように創作活動を展開し、美術史の中でどのような役割を果たしてきたのかを周知します。
事業の効果	郷土ゆかりの作家の紹介により、佐倉・房総の郷土への関心を高め心豊かな市民生活の営みに寄与するとともに、来館者数の増加を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	4,227	・市民の財産としてのコレクションを公開するとともに、佐倉の美術史を紹介します。 ・収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催します。
平成24年度	3,877	・市民の財産としてのコレクションを公開するとともに、佐倉の美術史を紹介します。 ・収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催します。
平成25年度	1,514	・市民の財産としてのコレクションを公開するとともに、佐倉の美術史を紹介します。 ・収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催します。
平成26年度	1,409	・市民の財産としてのコレクションを公開するとともに、佐倉の美術史を紹介します。 ・収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催します。
平成27年度	1,409	・市民の財産としてのコレクションを公開するとともに、佐倉の美術史を紹介します。 ・収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催します。
合計	12,436	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
年間収蔵作品展実施回数	3回	3回	3回	3回	3回
年間収蔵作品展入場者数	13,000人	13,000人	13,000人	13,000人	13,000人
年間来館者数	85,000人	85,000人	85,000人	85,000人	85,000人

第4章 「明日へつながるまちづくり」

9 款 5 項 6 目

～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～

基本施策 9 芸術文化活動の盛んなまちにします

【会計】一般会計

施策 3 芸術・文化とのふれあいの場を提供します

9 款：教育費 5 項：社会教育費 6 目：美術館費

事業名	434	美術館作品収集保管事業		
担当所属	美術館	事業期間	平成 23 年度～平成 27 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	・市立美術館に相応した市ゆかりの作家の作品を中心に主に寄付を通じて収集します。 ・収蔵品を良好な状態で保管します。
事業の目的	・市民の美術財産を拡充し鑑賞の機会を提供することで、市民の豊かな心を育みます。 ・より良い状態で管理・補修することで財産価値を高め、佐倉市ゆかりの作家の美術作品や資料を後世に伝えます。
事業の効果	市立美術館に相応した作品を収集し保管することにより、収蔵作品展を充実させ、多くの市民に対し美術のすばらしさを紹介します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	1,022	・市立美術館に相応した市ゆかりの作家の作品を中心に主に寄付を通じて収集します。 ・収蔵品を良好な状態で保管します。
平成 24 年度	1,021	・市立美術館に相応した市ゆかりの作家の作品を中心に主に寄付を通じて収集します。 ・収蔵品を良好な状態で保管します。
平成 25 年度	1,014	・市立美術館に相応した市ゆかりの作家の作品を中心に主に寄付を通じて収集します。 ・収蔵品を良好な状態で保管します。
平成 26 年度	1,043	・市立美術館に相応した市ゆかりの作家の作品を中心に主に寄付を通じて収集します。 ・収蔵品を良好な状態で保管します。
平成 27 年度	1,043	・市立美術館に相応した市ゆかりの作家の作品を中心に主に寄付を通じて収集します。 ・収蔵品を良好な状態で保管します。
合計	5,143	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
年間新規収蔵作品数（寄贈）	10 点	10 点	10 点	10 点	10 点
年間新規収蔵作品数（購入）	0 点	0 点	0 点	0 点	0 点
美術品収蔵作品総数	1,173 点	1,185 点	1,200 点	1,215 点	1,230 点
収蔵作品展開催数	3 回	3 回	3 回	3 回	3 回

事業名	7356	美術館施設改修事業		
担当所属	美術館	事業期間	平成 23 年度～平成 27 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	市立美術館として芸術文化の振興に寄与する施設のあり方を検討しながら、空調設備等の修繕に対応していきます。
事業の目的	開館から 19 年が経過しているため、施設が経年劣化しています。美術館施設の恒常的な施設機能を維持するため、施設の管理修理を行います。
事業の効果	美術館利用者が快適に施設を利用できるように施設を維持します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	2,000	応急修繕
平成 24 年度	2,000	応急修繕
平成 25 年度	23,562	二酸化炭素消火設備及び粉末消火設備の液化ガス及び薬剤ボンベの容器弁は、消防法関連令規の改正により製造から 20 年までに点検することが義務づけられており、平成 25 年 12 月に製造後 20 年を迎えることから対象ボンベの交換を行います。(容器弁の点検は実質ボンベの交換となります。)
平成 26 年度	741	3 階市民ギャラリー照明修繕(3 階市民ギャラリーの調光型蛍光灯安定器の不良器交換)
平成 27 年度	2,000	応急修繕
合計	30,303	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
修 繕 ・ 工 事	1 式	1 式	1 式	1 式	1 式
電 気 使 用 料	-	-	-	-	720,00KW
施設及び設備の不具合に起因する展示会中止件数	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件

事業名	7457	市民音楽ホール施設整備事業		
担当所属	市民音楽ホール	事業期間	昭和 59 年度～平成 27 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	・市民音楽ホールの施設・設備の適正な機能維持に努めます。 ・計画的に施設・設備の整備、補修等を実施します。
事業の目的	・将来にわたり芸術文化活動環境を市民に提供していきます。 ・改修工事等を実施することにより、安全で快適な施設環境を市民に提供します。
事業の効果	良好な環境を提供することにより、市民の芸術文化活動が活性化されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	799	ストリートオルガン定期点検 (2 台)
平成 24 年度	21,935	防水等改修工事、鋼製建具改修工事
平成 25 年度	5,000	ホール表玄関の鋼製建具の改修工事
平成 26 年度	21,473	チケット管理システム端末認定変更業務委託、自家用電気工作物高圧遮断器交換工事、非常用蓄電池更新及び部品交換工事、音響ミキサー更新工事、音響配線基盤交換工事、エントランス屋根CW修繕工事、冷却水ポンプ温度計及び圧力計交換、空調自動制御不良機器交換、非常放送バッテリー交換、ハロゲン化物消火設備容器弁交換工事、非常用発電設備修繕及び部品交換、舞台絞り緞帳固定吊ロープ交換工事
平成 27 年度	27,189	舞台スクリーン幕交換、舞台照明ケーブル交換工事、空調中央監視システム更新、エレベーター改修工事、ストリートオルガン (3 台) 保守点検
合計	76,396	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
点検及び改修工事	1 件	2 件	1 件	12 件	5 件
施設及び設備の不具合に起因する音楽ホール公演中止件数	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件